

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-134225

(43)Date of publication of application : 18.05.2001

(51)Int.Cl. G09F 27/00
G06F 17/60
G09G 5/00

(21)Application number : 2000-245881

(71)Applicant : TOPPAN PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 14.08.2000

(72)Inventor : NAGATOMO HIDEO
KOBAYASHI TOSHIHIKO

(30)Priority

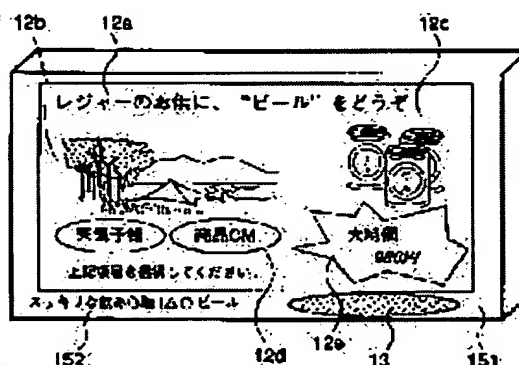
Priority number : 11239978 Priority date : 26.08.1999 Priority country : JP

(54) ADVERTISEMENT PROVISION DEVICE AND MEMORY MEDIUM, EXHIBITION IMPLEMENT, DISPLAY PANEL AND DISPLAY CASE FOR ADVERTISEMENT PROVISION DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertisement provision device which is placed near or on commodities and explains the commodities with information useful for the commodities exhibited on display stands, showcases, etc., to customers and also to provide an advertisement provision device in which the information formed by properly combining animation images, static images, characters and speeches speaks to the customers and answers with the customers' questions.

SOLUTION: This advertisement provision device has a data processor which is arranged either near the commodities or on the commodities and processes the overall advertisement information and an image display means and/or speed output means which outputs the processed information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-134225
(P2001-134225A)

(43) 公開日 平成13年5月18日 (2001.5.18)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 9 F 27/00		G 0 9 F 27/00	Z
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6
G 0 9 G 5/00	5 1 0	G 0 9 G 5/00	5 1 0 B
			5 1 0 H
			5 1 0 P

審査請求 未請求 請求項の数51 O L (全 32 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-245881(P2000-245881)
(22) 出願日 平成12年8月14日(2000.8.14)
(31) 優先権主張番号 特願平11-239978
(32) 優先日 平成11年8月26日(1999.8.26)
(33) 優先権主張国 日本 (J P)

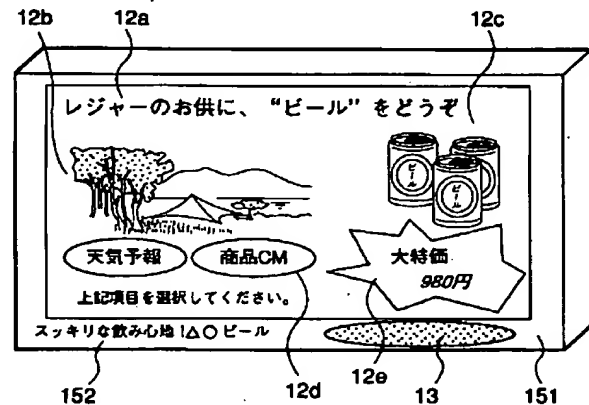
(71) 出願人 000003193
凸版印刷株式会社
東京都台東区台東1丁目5番1号
(72) 発明者 長友 秀雄
東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内
(72) 発明者 小林 俊彦
東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内
(74) 代理人 100058479
弁理士 鈴江 武彦 (外5名)

(54) 【発明の名称】 広告提供装置及び広告提供装置用の記憶媒体、展示具、表示パネル、表示ケース

(57) 【要約】

【課題】 商品の近くや商品に置かれ、顧客に陳列棚や陳列台等に陳列されている商品についての有益な情報で、商品の説明する広告提供装置を提供する。また、動画、静止画、文字及び音声を適宜組み合わせられた情報が、顧客に語りかけ、顧客の疑問に答える広告提供装置を提供する。

【解決手段】 商品の近傍又は商品のいずれかに配置され、総合広告情報を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段とを備えたことを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 商品の近傍又は商品のいずれかに配置され、総合広告情報を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段とを備えたことを特徴とする広告提供装置。

【請求項2】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段を備えた広告提供装置であって、商品の近傍に取付けられた際に、商品が隠れることがないように小型であることを特徴とする広告提供装置。

【請求項3】 総合広告情報は、少なくとも音声情報、画像情報、文字情報、広告情報若しくは広告関連情報又は割引情報、金額証情報、福引き券情報若しくはクーポン券情報のいずれか1つであることを特徴とする請求項1及び請求項2のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項4】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、顧客からの要求や指示が入力される入力手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項5】 前記入力手段が、ボタンキー及び／又はタッチパネルであることを特徴とする請求項4記載の広告提供装置。

【請求項6】 前記入力手段から入力された顧客の要求や指示により、画像表示手段に表示されている総合広告情報が切替えられる切替手段を備えたことを特徴とする請求項4及び請求項5のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項7】 前記入力手段から入力された顧客の要求や指示により、総合広告情報の情報を書換えることを特徴とする請求項4及び請求項5のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項8】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、日時を計る計時手段及び／又は天候を判断する天候認識手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項7のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項9】 前記計時手段により得られる日時情報及び／又は前記天候認識手段により得られる天候情報に基づいて、顧客に提供する総合広告情報が適宜変更できるようにできる情報変更手段を備えていることを特徴とする請求項8に記載の広告提供装置。

【請求項10】 総合広告情報を加工するデータ処理装

置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

感知手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項9のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項11】 前記感知手段は、少なくとも音声センサー、タッチセンサー、光学センサー、赤外線センサー又は超音波センサーのうちいずれか1つとする請求項10に記載の広告提供装置。

【請求項12】 前記感知手段により得られる検知情報に基づいて、顧客に提供する総合広告情報が適宜変更するようにできる情報変更手段を備えたことを特徴とする請求項10及び請求項11のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項13】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

感知手段から得られる検知情報及び／又は計時手段から得られる日時情報に基づいて、電源操作をする電源操作手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項12のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項14】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置される広告提供装置において、

広告提供装置の筐体が透明又は半透明であることを特徴とする請求項1から請求項13のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項15】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置される広告提供装置において、

冷凍庫、冷蔵庫やリーチインクーラ内に取付けられ作動することを特徴とする請求項1から請求項14のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項16】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置される広告提供装置において、

広告提供装置の筐体表面に電飾がつけられていることを特徴とする請求項1から請求項15記載のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項17】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

目視できる任意の位置に総合広告情報を印刷する印刷手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項16記載のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項18】 前記印刷手段から、少なくとも広告情報若しくは広告関連情報又は割引券、金額証、福引き券若しくはクーポン券のいずれかが印刷されることを特徴とする請求項17記載の広告提供装置。

【請求項19】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

総合広告情報のうち、くじ又はクイズを提供するくじ・クイズ提供手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項18記載のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項20】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

記憶媒体に予め格納されている管理情報を読取るための管理情報読取手段と、

前記総合広告情報を取得するための情報取得手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項19のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項21】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

予め記録媒体に格納されたID情報を認識するためのID情報認識手段と、

予め記録媒体に格納された管理情報を読取るための管理情報読取手段と、

前記総合広告情報を取得するための情報取得手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項20のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項22】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

日時を計る計時手段と、

管理情報読取手段により読取られた管理情報に含まれている期限情報が、前記計時手段により得られる日時より過ぎている場合、記憶媒体に記憶された総合広告情報を読取ることを禁止する禁止処理手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする、

請求項20及び請求項21のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項23】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

ID情報認識手段により認識されたID情報と、広告提供装置固有のIDとが異なっていた場合、記憶媒体に記憶された管理情報及び総合広告情報を読取ることを禁止するための禁止処理手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする、請求項21に記載の広告提供装置。

【請求項24】 管理情報は、少なくとも得意先名、得意先コード、得意先の住所、商品名、商品コード、店舗エリア名、店舗エリアコード、店舗名、店舗コード、広告スケジュール又は商品関連情報のうちいずれか1つであることを特徴とする請求項20から請求項23のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項25】 総合広告情報を加工するデータ処理装置と、

加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段と、

無線送信または有線送信により提供される総合広告情報及び／又は管理情報を受け取る通信手段とを備え、商品の近傍又は商品のいずれかに配置されることを特徴とする請求項1から請求項24記載のいずれか1項に記載の広告提供装置。

【請求項26】 広告提供装置に許容する情報サービスの形態を示す所定の管理情報を、少なくとも所定の解除指示がなされない限りは書換え不可能に記憶するとともに、広告提供装置により読み込み可能な任意の総合広告情報を記憶するための記憶領域を設けてなることを特徴とする記憶媒体。

【請求項27】 広告提供装置に許容するID情報と情報サービスの形態を示す所定の管理情報を、少なくとも所定の解除指示がなされない限りは書換え不可能に記憶するとともに、広告提供装置により読み込み可能な任意の総合広告情報を記憶するための記憶領域を設けてなることを特徴とする記憶媒体。

【請求項28】 請求項1から請求項25のいずれか1項記載の広告提供装置と商品棚、商品台又はPOP広告のいずれか1つとを一体に組み合わせ、商品の近傍又は商品に設置されることを特徴とする展示具。

【請求項29】 請求項1から請求項25のいずれか1項記載の広告提供装置を配置するための用具を備え、商品の近傍又は商品に設置されることを特徴とする展示具。

【請求項30】 請求項1から請求項25のいずれか1項記載の広告提供装置に、ID情報及び／又は管理情報並びに総合広告情報を送受信する通信手段と、

電力を供給する電力供給手段とを備えたことを特徴とする請求項28及び請求項29のいずれか1項に記載の展示具。

【請求項31】 請求項1から請求項25のいずれか1項記載の広告提供装置に装着される広告表示パネル又は広告表示ケース。

【請求項32】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する半導体メモリが装着される広告提供装置において、前記半導体メモリから読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記半導体メモリから読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項33】 前記半導体メモリは画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示することを特徴とする請求項32記載の広告提供装置。

【請求項34】 前記半導体メモリは装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されることを特徴とする請求項32記載の広告提供装置。

【請求項35】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する手段と、前記記憶手段から読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、装置の電源オン／オフを制御する電源制御手段と、を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項36】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する手段と、前記記憶手段から読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、音声出力手段の出力音量、または表示手段の画面表示のオン／オフを制御する制御手段と、を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項37】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含む複数のメッセージデータを記憶する記憶手段と、前記記憶手段内のメッセージデータのいずれかを選択する手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶手段から読み出し音声を再生する音声出力手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶手段から読み出し画像と文字を表示する表示手段と、

を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項38】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含む複数のメッセージデータと、メッセージデータの管理情報と、媒体を識別するID情報とを記憶する記憶媒体が装着される広告提供装置において、前記記憶媒体からID情報と管理情報とを読み出し、読み出したID情報と管理情報とに応じて前記記憶媒体内のメッセージデータのいずれかを選択する手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶媒体から読み出し音声を再生する音声出力手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶媒体から読み出し画像と文字を表示する表示手段と、を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項39】 前記記憶媒体のID情報と管理情報の記憶領域のデータの書換えを禁止する手段をさらに具備することを特徴とする請求項38記載の広告提供装置。

【請求項40】 前記管理情報はメッセージデータの有効期限を示すデータを含み、前記選択手段は有効期限が切れているメッセージデータの再生を禁止する手段を含むことを特徴とする請求項38記載の広告提供装置。

【請求項41】 所定の記憶媒体から読み出したID情報を記憶するIDメモリと、各記憶媒体が装着される毎に、記憶媒体とIDメモリからID情報を読み出し、読み出したID情報を比較する照合手段と、前記照合手段の比較結果が不一致の場合、当該装着されている記憶媒体の再生を禁止する手段と、をさらに具備することを特徴とする請求項38記載の広告提供装置。

【請求項42】 前記ID情報にはIDの設定を無効とするマスクデータも付加されており、マスクデータがIDの設定を無効としている場合は、前記照合手段は一致していると見なすことを特徴とする請求項38記載の広告提供装置。

【請求項43】 動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する記憶手段と、前記記憶手段から読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、自装置を識別するIDを記憶するIDメモリと、メッセージデータの書換えデータを受信する受信部と、受信した書換えデータのIDを基に、書換えデータが自装置宛てのデータであるか否かを判断し、自装置宛てのデータの場合、前記記憶手段のメッセージデータを書換える手段と、を具備することを特徴とする広告提供装置。

【請求項44】 前記IDにはIDの設定を部分的に無

効とするマスクデータも付加されており、マスクデータがIDの設定を無効としている場合は、前記書換え手段は当該IDの部分に関しては書換えデータが自装置宛てのデータであると見なすことを特徴とする請求項43記載の広告提供装置。

【請求項45】 前記記憶手段は画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示することを特徴とする請求項35、請求項36、請求項37、請求項43のいずれか

一項に記載の広告提供装置。

【請求項46】 前記記憶手段は装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されることを特徴とする請求項35、請求項36、請求項37、請求項43のいずれか

一項に記載の広告提供装置。

【請求項47】 前記表示部は平面型表示部であることを特徴とする請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置。

【請求項48】 商品が収納される収納部と、前記収納部に一体的に配置された請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置と、を具備することを特徴とする商品展示具。

【請求項49】 広告が印刷された表示部と、前記表示部に一体的に配置された請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置と、を具備することを特徴とする広告表示装置。

【請求項50】 前記記憶媒体は画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示することを特徴とする請求項38に記載の広告提供装置。

【請求項51】 前記記憶媒体は装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されることを特徴とする請求項38に記載の広告提供装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、店舗や屋外や店頭において商品やサービスの広告表示を行う広告提供装置、広告提供装置用の記憶媒体、広告提供装置用の展示具、広告提供装置用の広告表示パネル及び広告表示ケースに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、小売店の屋外、店頭、店内において製品の特徴や利点を顧客に強調するには、POP(Point Of Purchase)広告(以下、POP広告という)と呼ばれるポスター、ステッカー、看板やフラッグ、動きのある可動型ディスプレイ等が広く利

用されている。

【0003】また、最近ではテレビ受像機を1台若しくは数台配列してテレビ画像により商品の印象を植え付けることも行われている。さらに、詳細な商品の特徴説明(商品アナウンス)は、特設コーナーに店員を配置することで行っている。

【0004】しかし、これら従来の広告によるプロモーション方法は限られたものである。従って、多数の類似な競合商品が並ぶ陳列棚や陳列台の場合、従来の広告では差別化を図ることは難しい。また、通常のテレビ受像機による広告では、テレビ受像機を設置するために十分なスペースを確保する必要があり、多くの商品を並べたい小売店にとっては好ましくない状況であった。さらに、ポスター、ステッカー、看板、フラッグやディスプレイ等のPOP広告とテレビ受像機とを併用する場合は、それぞれ広告形態が異なるため、POP広告とテレビ受像機の設定や配置等に手間と労力がかかる。また、総合的な広告の展開が煩雑になる傾向があった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明は以上のような問題点に着目してなされたもので、その目的の第一は、商品の近くや商品に置かれ、顧客に陳列棚や陳列台等に陳列されている商品についての有益な情報を提供し、商品の説明する広告提供装置を提供することにある。また、動画、静止画、文字及び音声を適宜組み合わせられた情報が、顧客に語りかけ、顧客の疑問に答える広告提供装置を提供することにある。

【0006】また、目的の第二は、記憶媒体に格納された総合広告情報等を自動的に表示し、広告情報等の利用者に負担をかけないで広告情報等が提供できる広告提供装置と、この広告提供装置に用いて相応しい記録媒体とを提供することにある。

【0007】さらに、目的の第三は、商品棚、商品台又は看板、フラッグやディスプレイ等のPOP広告と広告提供装置とを組み合わせ、総合的な広告の展開を容易にし、商品アピールの向上と広告の視聴を向上させた展示具を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明はかかる課題を解決するものであり、第一の目的を達成するために本発明の請求項1は、商品の近傍又は車や冷蔵庫等大型商品のいずれかに配置され、総合広告表示を加工するデータ処理装置と、加工された情報を出力する画像表示手段及び／又は音声出力手段を備えたものである。そして、顧客にとって有益な顧客に語りかけるように商品のそばで広告宣伝を提供することができる。

【0009】また、総合広告情報は立地や顧客層等の各店舗の特性を考慮して広告情報を編集して提供されてもよい。

【0010】なお、画像表示手段のディスプレイの大き

さに制限はないが、商品のそばで利用されるために、画像表示手段のディスプレイの大きさは2.5インチから14インチ程度であることが好ましい。

【0011】第一の目的を達成するために本発明の請求項2は、前記請求項1記載に記載の発明に加えて、商品の近傍又は車や冷蔵庫等大型商品のいずれかに配置される際に、商品が全て隠れないように小型にしたものである。

【0012】なお、商品のそばで利用された場合、商品を全て隠すことがないように画像表示手段のディスプレイの大きさは、2.5インチから10インチ程度であることが好ましい。従って、顧客に商品を全て隠すことなく有益な広告宣伝を提供することができる。

【0013】第一の目的を達成するために本発明の請求項3は、前記請求項1及び請求項2に記載の広告提供装置において、総合広告情報が、少なくとも音声情報、画像情報、文字情報若しくは広告情報又は割引情報、金額証情報、福引き券情報又はクーポン券情報のいずれか1つであるように構成した。そして、顧客が欲しがっている商品情報は確実に提供でき、クーポン券等の情報も併せて提供することができる。

【0014】第一の目的を達成するために本発明の請求項4は、前記請求項1から請求項3の記載の発明に加えて、例えば、広告情報や顧客の要求や指示等の情報を入力するための入力手段を備えたものである。そして、有益な広告宣伝を見ながら顧客は、対話式により要請を入力することができる。

【0015】第一の目的を達成するために本発明の請求項5は、前記請求項4記載の発明について、例えば広告情報や顧客の回答等の情報を入力するための入力手段が、ボタンキー及び／又はタッチパネルであることを特徴とするものである。そして、顧客の要請を入力するにあたり、ボタンキーであれば、障害のある方でも存在を確認し扱い易く、タッチパネルであれば、装置の小型化を図ることができる。

【0016】第一の目的を達成するために本発明の請求項6は、前記請求項4及び請求項5の記載の発明について、入力手段により、顧客が画面表示されている画像情報や音声情報等の総合広告情報を切替えられる切替手段を備えたものである。そして、顧客の要請により広告提供装置が記憶している商品の利用方法、効能効果、価格等の総合広告情報を選択して、映像や音声により顧客に提供することができるようになる。従って、顧客は希望する情報を得られる。また、顧客からの要請がない場合、設定されている番組プログラム順の広告宣伝を自動的に行うことができる。

【0017】第一の目的を達成するために本発明の請求項7は、前記請求項4及び請求項5の記載の発明について、入力手段により、顧客が総合広告情報の番組プログラムや文字情報（宣伝文句、店舗名、価格、開店・閉店

時間等）を替換えることができるものである。そして、顧客の作成した番組プログラムに沿って映像や音声を顧客に提供し、変更された文字情報も顧客に提供することができるようになる。したがって、顧客は希望する情報が得られる。

【0018】第一の目的を達成するために本発明の請求項8は、前記請求項1から7の記載の発明に加えて、時間を計測している計時手段及び／又は天候を判断する天候認識手段を備えたものである。そして、営業時間帯や天候により変化する、売れ筋商品の販売機会を逃がすことがないように、顧客に有益な広告宣伝を提供することができる。

【0019】第一の目的を達成するために本発明の請求項9は、前記請求項8の記載の発明について、時間を計測している計時手段により得られる日時情報及び／又は天候認識手段により得られる天候情報に基づいて、顧客に提供する画像情報や音声情報等の総合広告情報を適宜変更する情報変更手段を備えたものである。そして、営業時間帯や天候により広告宣伝を適宜変更することができる。顧客に有益な広告情報を提供することとなる。

【0020】第一の目的を達成するために本発明の請求項10は、前記請求項1から9の記載の発明に加えて、感知手段を備えたものである。そして、顧客の存在や明るさ等の外的要因を検知し、顧客に有効な広告情報を提供することができる。

【0021】第一の目的を達成するために本発明の請求項11は、前記請求項10の記載の発明について、感知手段により得られた検知情報に基づいて、顧客に提供する画像情報や音声情報等の総合広告情報を適宜変更する情報変更手段を備えたものである。そして、感知手段の検知情報を利用して、顧客が欲しがっている商品の情報を確実に提供することができる。

【0022】第一の目的を達成するために本発明の請求項12は、前記請求項11の記載の発明について、音声、物理的接触、光、赤外線や超音波により検知する感知手段を備えたものである。

【0023】第一の目的を達成するために本発明の請求項13は、前記請求項1から12の記載の発明に加えて、感知手段から得られる検知情報及び／又は計時手段により得られる日時情報に基づいて、電源のON/OFF操作をする電源操作手段を備えたものである。そして、顧客に有益な広告情報を提供するとともに、省電力や労力の削減を行うことができる。

【0024】第一の目的を達成するために本発明の請求項14は、前記請求項1から13の記載の発明に加えて、広告提供装置の筐体が透明又は半透明であることを特徴とするものである。そして、商品のそばに配置されても、美観を損ねず、顧客に有益な広告宣伝を提供することができる。

【0025】第一の目的を達成するために本発明の請求

10

20

30

40

50

項15は、前記請求項1から14の記載の発明に加えて、連続可動しているため広告提供装置内の発熱により冷凍庫、冷蔵庫又はリーチインクーラ内に取付けられ作動することを特徴とするものである。例えば、-30℃から10℃程度でも作動できる。従来は、広告宣伝を行うことが困難だった配置場所でも、顧客の欲しがる広告情報を提供することができる。

【0026】第一の目的を達成するために本発明の請求項16は、前記請求項1から15の記載の発明に加えて、広告提供装置の筐体表面に電飾が施されていることを特徴とするものである。そして、広告宣伝と電飾とを組合わせて、より視覚に訴えた広告情報を顧客に提供することができる。

【0027】第一の目的を達成するために本発明の請求項17は、前記請求項1から16の記載の発明に加えて、適宜に顧客が希望する広告情報が印刷できる印刷手段を備えたものである。そして、顧客が希望する商品情報を手にとって見ることができ、商品の理解に役立つことができる。

【0028】第一の目的を達成するために本発明の請求項18は、前記請求項17の記載の発明について、印刷される広告情報が商品の価格、製造会社、利用方法、効果効果等の商品情報や商品を利用した料理のレシピ、商品を間接的に表現した商品関連情報、例えば、商品の烏龍茶を紹介するのに中華料理のレシピを紹介する等又は割引券、金額証、クーポン券、福引き券等の景品類であることを特徴とするものである。そして、顧客が欲しがっている商品情報は確実に提供することができ、利用する機会を逃がすことがないようにできる。

【0029】第一の目的を達成するために本発明の請求項19は、前記請求項1から18の記載の発明に加えて、総合広告情報に含まれている。くじや趣味・娯楽・教養等の問題又は商品に関する問題を画像表示手段や音声出力手段から提供するくじ・クイズ提供手段を備えたものである。そして、娯楽性を高めたことにより広告宣伝の視聴を高め、顧客に語りかけながら有益な商品情報を提供することができる。

【0030】第一の目的を及び第二の目的を達成するために本発明の請求項20は、前記請求項1から19の記載の発明に加えて、フロッピーディスク、CD-ROM、ハードディスク、メモ리카ード等の記憶媒体に予め格納されている管理情報を読取るための管理情報読取手段と、前記記憶媒体に格納されている所定の情報提供者から与えられる総合広告情報を取得するための情報取得手段とを、備えたものである。そして、店又は製造者側から消費者に訴えたい広告宣伝を管理情報に基づいて、自動的に提供することができる。

【0031】第一の目的及び第二の目的を達成するために本発明の請求項21は、前記請求項1から19の記載の発明に加えて、フロッピーディスク、CD-ROM、

ハードディスク、メモ리카ード等の記憶媒体に予め格納されているID情報を認識するID認識手段と、前記記憶媒体に格納されている管理情報を読取るための管理情報読取手段と、前記記憶媒体に格納されている所定の情報提供者から与えられる総合広告情報を取得するための情報取得手段とを、備えたものである。そして、店舗又は製造者から消費者に訴えたい広告宣伝を管理情報に基づいて、自動的に提供することができる。

【0032】第一の目的及び第二の目的を達成するために本発明の請求項22は、前記請求項20及び請求項21の記載の発明に加えて、計時手段を備え、管理情報読取手段により読取られた管理情報に含まれる期限情報が、前記計時手段により得られる日時より過ぎている場合に、記憶媒体に記憶された総合広告情報を読取ることを禁止する禁止処理手段を備えたものである。そして、顧客に負担をかけることなく広告情報の交換時期を知らせ、さらに、顧客に間違った商品知識を提供することがないようにできる。

【0033】第一の目的及び第二の目的を達成するために本発明の請求項23は、前記請求項21の記載の発明に加えて、ID認識手段により認識されたID情報と、広告提供装置毎に固有に設定されたIDとが異なっていた場合に、記憶媒体に記憶された管理情報及び総合広告情報を読取ることを禁止するための禁止処理手段を備えたものである。そして、顧客に負担をかけることなく、広告提供装置に記憶されている広告宣伝と商品との対応が間違わないように、顧客に正しい商品宣伝を提供することができる。

【0034】第一の目的及び第二の目的を達成するために本発明の請求項24は、前記請求項20から23の記載に係る広告提供装置において、管理情報が、少なくとも得意先名、得意先コード、得意先の住所、商品名、商品コード、店舗エリア名、店舗エリアコード、店舗名、店舗コード、広告スケジュール又は商品情報のうちいずれか1つであるように構成したものである。そして、顧客に負担をかけることなく、管理情報に基づいて有益な広告宣伝を提供することができる。

【0035】第一の目的を達成するために本発明の請求項25は、前記請求項1から24の記載の発明に加えて、総合広告情報及び／又は管理情報を受け取るための通信手段を備えたものである。そして、無線又は有線により情報が配信されるので、顧客は常に最新の広告情報を得る事ができ、情報を変更する手間を省くことができる。

【0036】第二の目的を達成するために本発明の請求項26は、広告提供装置に許容する情報サービスの形態を示す所定の管理情報を、少なくとも所定の解除指示がなされない限り書換えができないように記憶し、広告提供装置により読み込まれる任意の総合広告情報を記憶するための記憶領域を設けているものである。そして、顧

10

20

30

40

50

客に負担をかけることなく自動的に広告宣伝を行う広告提供装置に相応しい記録媒体を提供することができる。

【0037】第二の目的を達成するために本発明の請求項27は、広告提供装置に許容するID情報と情報サービスの形態を示す所定の管理情報を、少なくとも所定の解除指示がなされない限り書換えができないように記憶し、広告提供装置により読み込まれる任意の総合広告情報を記憶するための記憶領域を設けているものである。そして、顧客に負担をかけることなく自動的に広告宣伝を行う広告提供装置に相応しい記録媒体を提供することが

【0038】第三の目的を達成するために本発明の請求項28は、前記請求項1から25の記載に係る広告提供装置と商品棚、商品台又はPOP広告とを、一体に組み合わせたものである。そして、顧客は煩雑であった総合広告展開を簡単に行なうことができ、また、商品アピールを向上させ、広告の視聴を向上させたものを提供することができる。

【0039】第三の目的を達成するために本発明の請求項29は、前記請求項1から25の記載に係る広告提供装置を取付けるための用具又は収めるための用具を備えるものである。そして、顧客は煩雑であった総合広告展開を簡単に行なうことができ、また、商品アピールを向上させ、広告の視聴を向上させたものを提供することができる。

【0040】第三の目的を達成するために本発明の請求項30は、前記請求項28及び請求項29の記載の発明に加えて、前記請求項1から請求項25の記載に係る広告提供装置にID情報及び／又は管理情報並びに総合広告情報を送受信する通信手段と電力を供給する供給手段とを備えたものである。そして、顧客は煩雑であった総合広告展開を簡単に行なうことができ、また、商品アピールを向上させ、広告の視聴を向上させたものを提供することができる。

【0041】第三の目的を達成するために本発明の請求項31は、前記請求項1から25の記載の広告提供装置に装着され、利用される広告表示パネル又は広告表示ケースを構成した。そして、顧客は煩雑であった総合広告展開を簡単に行なうことができ、また、コンパクトながら商品アピールを向上させ、広告の視聴を向上させたものを提供することができる。

【0042】請求項32に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する半導体メモリが装着される広告提供装置において、前記半導体メモリから読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記半導体メモリから読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段とを具備するものである。

【0043】請求項32の発明によれば、半導体メモリを使用することにより、再生部、表示部の一体化が可能

である。外付けの再生装置が不要であり、再生部の耐用時間が無制限であり、操作が簡単、媒体の劣化がないので画像の劣化が全くない、ランニングコストが安い、データ作成／データデリバリが高速化される、クリアな画像と音声をインターバルなく繰り返し再生できる、長時間使用しても画像の劣化が無く、ソフトの交換も必要ない利点がある。

【0044】請求項33に記載の発明は、請求項32記載の広告提供装置において前記半導体メモリは画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示するものである。

【0045】請求項33の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0046】請求項34に記載の発明は、請求項32記載の広告提供装置において、前記半導体メモリは装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されるものである。

【0047】請求項34の発明によれば、カードを交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【0048】請求項35に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する手段と、前記記憶手段から読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、装置の電源オン／オフを制御する電源制御手段とを具備する広告提供装置である。

【0049】請求項35の発明によれば、自動的に電源を投入、断することができ、種々の操作、メンテナンスが不要となり、本装置を設置する店舗等への負担が無い。

【0050】請求項36に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する手段と、前記記憶手段から読み出した音声を再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、音声出力手段の出力音量、または表示手段の画面表示のオン／オフを制御する制御手段とを具備する広告提供装置である。

【0051】請求項36の発明によれば、自動的に音量、表示のオン、オフを制御することができ、種々の操作、メンテナンスが不要となり、本装置を設置する店舗等への負担が無い。

【0052】請求項37に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含む複数のメッセージデータを記憶する記憶手段と、前記記憶手段内のメッセージデータのいずれかを選択する手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶手段

から読み出し音声再生する音声出力手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶手段から読み出し画像と文字を表示する表示手段とを具備する広告提供装置である。

【0053】請求項37の発明によれば、記憶手段が記憶するメッセージを選択することができるので、装置の設置環境に応じたメッセージを表示することができる。

【0054】請求項38に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含む複数のメッセージデータと、メッセージデータの管理情報と、媒体を識別するID情報とを記憶する記憶媒体が装着される広告提供装置において、前記記憶媒体からID情報と管理情報とを読み出し、読み出したID情報と管理情報とに応じて前記記憶媒体内のメッセージデータのいずれかを選択する手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶媒体から読み出し音声再生する音声出力手段と、前記選択手段により選択されたメッセージデータを記憶媒体から読み出し画像と文字を表示する表示手段とを具備するものである。

【0055】請求項38の発明によれば、管理情報に応じてメッセージを自動的に選択することができるので、装置の設置環境に応じたメッセージを簡単に表示することができる。

【0056】請求項39に記載の発明は、請求項38記載の広告提供装置において、前記記憶媒体のID情報と管理情報の記憶領域のデータの書換えを禁止する手段をさらに具備するものである。

【0057】請求項39の発明によれば、管理情報やID情報の書換えが禁止されているので、意図に反するメッセージが表示されることが防止される。

【0058】請求項40に記載の発明は、請求項38記載の広告提供装置において、前記管理情報はメッセージデータの有効期限を示すデータを含み、前記選択手段は有効期限が切れているメッセージデータの再生を禁止する手段を含むものである。

【0059】請求項40の発明によれば、表示期限を過ぎたメッセージの表示が禁止されているので、メッセージの意図に反する表示が防止される。

【0060】請求項41に記載の発明は、請求項38記載の広告提供装置において、所定の記憶媒体から読み出したID情報を記憶するIDメモリと、各記憶媒体が装着される毎に、記憶媒体とIDメモリからID情報を読み出し、読み出したID情報を比較する照合手段と、前記照合手段の比較結果が不一致の場合、当該装着されている記憶媒体の再生を禁止する手段とをさらに具備するものである。

【0061】請求項41の発明によれば、想定しない記憶媒体が装置本体に装着され、意図に反する再生が行われることが防止される。

【0062】請求項42に記載の発明は、請求項38記

載の広告提供装置において、前記ID情報にはIDの設定を無効とするマスクデータも付加されており、マスクデータがIDの設定を無効としている場合は、前記照合手段は一致していると見なすものである。

【0063】請求項42の発明によれば、簡単な設定により多くのメッセージを選択することができるようになる。

【0064】請求項43に記載の発明は、動画、静止画、文字、図形、音声の少なくとも1つを含むメッセージデータを記憶する記憶手段と、前記記憶手段から読み出した音声再生する音声出力手段と、前記記憶手段から読み出した画像、文字、図形を表示する表示手段と、自装置を識別するIDを記憶するIDメモリと、メッセージデータの書換えデータを受信する受信部と、受信した書換えデータのIDを基に、書換えデータが自装置宛てのデータであるか否か判断し、自装置宛てのデータの場合、前記記憶手段のメッセージデータを書換える手段とを具備する広告提供装置である。

【0065】請求項43の発明によれば、所望の装置の記憶手段のみを簡単に書換えることができる。

【0066】請求項44に記載の発明は、請求項43記載の広告提供装置において、前記IDにはIDの設定を部分的に無効とするマスクデータも付加されており、マスクデータがIDの設定を無効としている場合は、前記書換え手段は当該IDの部分に関しては書換えデータが自装置宛てのデータであると見なすものである。

【0067】請求項44の発明によれば、簡単な設定により多くのメッセージを選択することができるようになる。

【0068】請求項45に記載の発明は、請求項35、請求項36、請求項37、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置において、前記記憶手段は画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示するものである。

【0069】請求項45の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0070】請求項46に記載の発明は、請求項35、請求項36、請求項37、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置において、前記記憶手段は装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されるものである。

【0071】請求項46の発明によれば、記憶手段を交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【0072】請求項47に記載の発明は、請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置において、前記表示部は平面型表示部であるものである。

【0073】請求項47の発明によれば、小型で薄型の装置が提供できる。

【0074】請求項48に記載の発明は、商品が収納される収納部と、前記収納部に一体的に配置された請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置とを具備する商品展示具である。

【0075】請求項49に記載の発明は、広告が印刷された表示部と、前記表示部に一体的に配置された請求項32、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38、請求項43のいずれか一項に記載の広告提供装置とを具備する広告表示装置である。

【0076】請求項48、請求項49の発明によれば、商品棚、商品台やPOP広告と容易に一体的に組み合わせ、従来、難しかった総合広告展開を行え、顧客に効果の高い広告を提供することができる。

【0077】請求項50に記載の発明は、請求項38に記載の広告提供装置において、前記記憶媒体は画像、音声、文字、図形それぞれをレイヤデータとして記憶し、前記表示手段は画像、文字、図形に関する複数のレイヤデータを重ね合わせて表示するものである。

【0078】請求項50の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0079】請求項51に記載の発明は、請求項38に記載の広告提供装置において、前記記憶媒体は装置本体に対して着脱自在なカードとして構成されるものである。

【0080】請求項51の発明によれば、記憶手段を交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【0081】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明のいくつかの実施形態を詳細に説明する。

【0082】（第一の実施形態）図1は、第一の実施形態の広告提供装置10の構成を示す機能ブロック図である。広告提供装置10には、データ処理装置11が備えられている。

【0083】このデータ処理装置11には、画像表示手段12と音声出力手段13と通信手段23と記憶手段24が接続されている。データ処理装置11は、例えばマイクロコンピュータを主制御回路として有したものであり、所定の提供者から提供される広告に関する映像情報、文字情報や音声情報を合成又は組合わせて、顧客に対して提示する等の処理を行うものである。

【0084】図2は、データ処理装置により加工及び合成された動画情報12b、静止画情報12c及び文字情報12aを画面表示手段12に表示した一例である。また、データ処理装置では画面表示手段12に表示された画像情報と音声出力手段13から出力される音声情報と

を、連動させて出力するための処理も行う。

【0085】本実施形態では、表示は複数枚のレイヤ（あるいはプレーン）を重ね合わせて行われる。図2の表示は、図5、図6、図7、図8、図9にそれぞれ示すように風景を示す動画12b、商品を示す静止画12c、値段を示すPOP（静止画）12e、キャッチフレーズを示す文字12a、タッチパネルを示す文字12dがそれぞれのレイヤデータとして記憶手段24に記憶されており、それぞれのレイヤを重ね合わせることで合成されるものである。例えば、アニメーションを作成する際に人物のセル画と背景のセル画を別々に作成し、重ね合わせることを行っているが、本発明はこれを広告提供装置にて行うものである。これにより、レイヤの組み合わせを変えること、あるいは一部のレイヤデータのみ

（例えば文字レイヤのみ）を変えることにより、簡単に別の広告を提供することができる。例えば、値段を示すPOPレイヤ12eやキャッチフレーズレイヤ12aを複数持っていれば、時間や曜日に従って自動的に価格やキャッチフレーズを変更することができる。なお、変更は文字レイヤに限らず、動画レイヤ12b等でもよい。

【0086】これらの複数の画像レイヤは、それぞれレイヤ番号で管理されており、それぞれ独立したデータ構造を持ち、レイヤ毎に表示／非表示を制御することができるになっている。これらの独立したレイヤは、レイヤ毎に独立した音声を持つこともでき、異なる音声を流すこともできる。また、音声データも同様に1枚のレイヤとして管理されるため、同じ音声データを複数の画像レイヤにリンクして使用することもできる。また、レイヤではなく、予め画面表示を分割（マルチウィンド）して、各々の分割画面に異なった画像を表示させるようにしても良い。

【0087】なお、本実施形態では、図2に示すように筐体151にも広告文字152が印刷されている。

【0088】画像表示手段12は、照明光型（面光源バックライト照明式、室内光照明式等）のパッシブディスプレイ、又は自発光型のアクティブディスプレイのいずれであってもよく、通常は照明光式の液晶画像表示装置が適当であるが、場合によってはCRTやプラズマディスプレイ、無機又は有機エレクトロルミネッセンスディスプレイ等のアクティブディスプレイ類でもよい。

【0089】音声手段13は、例えば、モノラルスピーカー又はステレオスピーカーであり、導電形、電磁形、静電形又は圧電形のいずれであってもよく、また、広告提供装置は、指向性のあるスピーカーを備え、広告提供装置10に近づいた顧客に対してのみ、音声がかきこえるようにしてもよい。

【0090】通信手段23は、総合広告情報や管理情報の受信を行い、顧客からの要求指示情報、アンケート結果又は金額証やクーポン券の発行情報等を所定の管理者に送信を行うものである。例えば、送受信の際に正しく

情報を受け取ったことの確認や装置に障害が生じていることを所定の管理者に送信しても良い。前記情報がTV地上波、FM波、通信衛星のマイクロ波等の無線信号の場合、映像・音声信号送受信アンテナは広告提供装置10の各構成部材と絶縁性を保持して取り付け又は内装等されている。また、前記情報がネットワークにより提供される有線信号の場合、モデムやターミナルアダプタを広告提供装置10に取り付け又は内装等されている。この通信手段23は、必ずしも必要ではなく、適宜に利用者が選択できるようになっている。

【0091】記憶手段24としては、ビデオテープ、ハードディスク等でもよいが、フラッシュメモリ等の不揮発性半導体メモリを用いてもよい。半導体メモリを用いると、小型化、低消費電力化に効果があるとともに、モータ等の可動部が不要であるので、無制限に長時間にわたって連続的に使用することができる。メモリの形状としてはチップ状で、基板に固着されていてもよいし、メモリカードとして構成され、装置本体に対してリムーバブルであってもよい。リムーバブルであると、メモリカードを交換すること、あるいは取り外したメモリカードに他の装置により更新データを書き込むことにより、提供する広告を変えることができる。なお、メモリカードは1枚の容量が小さいので、記憶容量を増やすために、本装置は一度に複数枚のメモリカードを装着でき、複数のカードから選択的に情報を再生できるようにしてもよい。しかし、後述するように、メモリは装置本体に取り外し不可能に固定的に設けられ、無線等により外部から供給されたデータに基づいて本装置によりメモリのデータを書換えてもよい。

【0092】このように、広告情報を記憶する記憶媒体として半導体メモリを使用する場合は、メモリから読み出した信号を再生するだけであり、ビデオテープレコーダのような外付け再生装置が不要となり、再生装置／表示装置の一体化が可能であり、全体のサイズを小型化できる。再生部に機構部が無いので、再生部の耐用時間が無制限であり、また、記録媒体の劣化がないので信号（画質、音質）の劣化が全くない。さらに、消費電力が少ないので、ランニングコストが安いという利点がある。

【0093】なお、本装置に常に総合広告情報や管理情報を管理者側で管理し、これらの情報を適宜に送信することができれば、記憶手段はなくても良いか、小容量でも構わない。この場合には、管理者側で総合広告情報や管理情報を記憶し、管理者側の指示に従って送信する機能を持ったサーバ装置等の情報処理装置が必要となる。また、メモリ容量が少ない場合でも、先のサーバ装置を利用して、本装置で記憶しておくべき情報とサーバ装置で記憶し、送信する情報とを分けておくことで可能である。

【0094】さらに、メモリは不揮発性でも良い。この

一時記憶メモリでは、度々更新される様な情報を記憶しておくことで、効率の良いハードウェアの利用と記憶処理のスピード化をはかることができる。これらのように、記憶手段24は、利用者が本装置を利用する環境によって適宜に決められるものである。

【0095】図3は、本実施形態の広告提供装置10が商品台に配されたところを示した図である。この広告提供装置10は、商品棚、商品台、車や冷蔵庫等大型商品に配置できる。例えば、棚や台に配置する場合は、装置が安定するように重心を低くし装置底面が平らになっている。また、別体としてU字型用具や三脚用具等の設置用具161を設けてもよい。また、車や冷蔵庫等に取り付ける場合は、磁石等の磁力又は吸盤や粘着テープ等の吸着力による取り付けられるようにしてもよい。さらに、設置場所の位置や高さに応じて画面の角度を変えて、見やすく調節できるようにしてもよい。

【0096】従来は、テレビ受像機及び画像再生機を必要とするため、専用の特設コーナー等を必要としていた。図1による広告提供装置10によれば、広告情報（音声、画像、商品利用方法又は商品関連情報等）を提供するため、大掛かりな装置を必要とはせず、商品のそばに設置することができる。

【0097】図4は本装置を広告提供装置として洗剤の商品棚に配置した例を示す。本実施形態はコンパクトサイズなので、商品の視認性を損ねること無く、顧客が商品をとる際に妨げになることも無い。

【0098】なお、総合広告情報は予め記憶手段24に格納しておくのではなく、通信手段23を用いて衛星通信、テレビ放送、ラジオ放送、移動体通信若しくは赤外線を用いた無線又は光ファイバ等を用いた有線にて配信され、記憶手段24に格納されてもよい。

【0099】以下に述べる他の実施形態の説明において第1の実施形態と同一部分は同一参照数字を付してその詳細な説明は省略する。

【0100】（第二の実施形態）第二の実施形態の広告提供装置10は、第一の実施形態と同様に、データ処理装置11を備えている。

【0101】データ処理装置11には、第一の実施形態と同様に画像表示手段12と音声出力手段13が接続されている。さらに、第一の実施形態に代えて画像表示手段12の画面サイズが2.5インチから10インチ程度である。

【0102】従って、従来のテレビ受像機とは異なり、小型かつ薄型であるから商品棚、商品台又は車や冷蔵庫等大型の商品に配しても場所を取ることなく商品のそばに設置でき、見栄えを損なうこともない。

【0103】商品が絵画等である場合は、図3に示すように壁などに取付けられた金具に吊り下げるための孔や吊り下げ具162等を設けていてもよい。また、商品棚、商品台又は大型の商品や壁に配置できるように、例

例えば、棚や台に配置する場合は、装置が安定するように重心低くし装置底面が平らになっている。また、別体としてU字型用具や三脚用具等の設置用具161を設けてもよい。また、車や冷蔵庫等に取付ける場合は、磁石等の磁力又は吸盤や粘着テープ等の吸着力により取付けられるようにしてもよい。さらに、設置場所の位置や高さに応じて画面の角度を変えて、見やすく調節できるようにしてもよい。

【0104】(第三の実施形態)図10は、第三の実施形態の広告提供装置30の構成を示す機能ブロック図である。本実施形態は、第一及び第二の実施形態のいずれかの各手段に加えて入力手段14を備えたものである。

【0105】図2に示すように、データ処理装置では画像表示手段に表示されるタッチキー12dを表示させる処理も行う。

【0106】前記入力手段14は、ボタンキー、タッチパネル、キーボード、マウスやジョイスティック等で構成されており、顧客が広告提供装置30に対して各種の指示入力を行うためのものである。前記入力手段14は、広告提供装置30と一体あるいは別体に設けられて

もよい。

【0107】また、ボタンキーによる入力手段14は操作性が良く、年配者にも違和感を与えずに広告情報の提供ができる。さらに、タッチパネルによる入力手段14は、広告提供装置30の筐体表面に広告をつける場合に広告面を広く採用することができると同時に、小型化にも寄与することとなる。

【0108】前記入力手段14により、顧客自身が希望の広告情報や割引情報等を取出し、表示及び発声させることができる。従って、顧客に対応した最適な商品情報を組み合わせ、効果的に提示することができる。また、前記入力手段14はアンケートの回答に使用してもよい。さらに、顧客が広告情報の番組プログラムを入力手段により作成したり、文字情報(宣伝文句、価格、営業時間等)を適宜入力し、書換変更することもできる。

【0109】入力手段14付きの広告提供装置30の配置例を図11、図12、図13に示す。図11は枠部を大きくして、カウンタパネルとして使用した例である。図12はゴンドラエンドに設けた例である。図13はショールームに設け、製品についての顧客からの疑問に

インタラクティブに応えるものである。

【0110】このように入力手段14を備えているので、顧客の要望や指示を入力することができ、インタラクティブにユーザが必要とする番組を提供し、顧客に対応したダイレクトメールのような個人個人に合った有益な広告情報を提供することができる。

【0111】(第四の実施形態)図14は、第四の実施形態の広告提供装置40の構成を示す機能ブロック図である。本実施形態は、第一から第三の実施形態のいずれかの各手段に加えて、時間を計測する計時手段15や温

度、気温及び風向等により天候を認識する天候認識手段16を備えたものとなっている。図14は図10に示した第三の実施形態にこれらを付加した場合を示している。

【0112】計時手段15は、時計装置のことであり日時を計測するものである。また、天候認識手段16は温度計部、湿度計部、風向計部からなり、これら各部から得られる情報より、簡易的に天候を推測するものである。

【0113】計時手段15及び天候認識手段16から得られた情報を前記データ処理装置41により処理し、時間や天候に合わせて広告情報を適宜に変更指示することができる。特に、小売店舗においては、営業時間帯により客層が異なったり、天候により売れ筋商品や商品棚、商品台に置かれる商品が異なる。従って、本実施形態の広告提供装置40であれば、時間や天候に合わせた商品情報プログラムの提供ができ、より高い広告効果を得ることができる。なお、詳細な天候を必要とする場合には、前記入力手段14により、天候情報を適宜入力することができるようにしておいてもよく、無線又は有線にてテレビ放送、ラジオ放送や天候情報提供業者から天候情報を取り入れられるようにしてもよい。

【0114】(第五の実施形態)図15は、第五の実施形態の広告提供装置50の構成を示す機能ブロック図である。本実施形態は、第一及び第二の実施形態の通信手段23に加えて感知手段17が備えられている。

【0115】前記感知手段17は、音声センサー、タッチセンサー、光センサー、赤外線センサー又は超音波センサー等で構成されており、外的要因により広告提供装置50に対して指示を行うためのものである。

【0116】前記感知手段17により、顧客の接近や音声を検知し、提供する広告情報を適宜変更させることができる。例えば、顧客がいない場合は、省電力のため待機状態になるように設定しておき、顧客の接近を検知する人感センサーにより、自動的に広告情報を提供することができる。また、顧客の発声等から顧客の性別及び年齢等を推測し、その顧客に合った広告情報を適宜提供するようにしてもよい。

【0117】なお、本実施形態の変形例として、感知手段17として温度センサ、あるいはドアの開閉検知センサを設けて、図16に示すように、リーチインクーラーのドアの内側に広告提供装置50を配置し、ドアを開けたことを検知し、音声の出力を開始しても良い。本装置50は、連続可動しているため、多少の発熱がある。そのため、-30℃から10℃程度の環境下でも作動でき、冷凍庫、冷蔵庫又はリーチインクーラー内等の従来は広告宣伝を行うことが困難だった場所でも、顧客の欲しがる広告情報を提供することができる。

【0118】本例によれば、センサにより外的要因を把握しながら適宜広告提供動作を制御/変更し、顧客に対

して効果的な広告を提供でき、また、省電力を図ることができる。さらに、従来、スペースのない冷蔵庫、冷凍庫やリーチインクーラー等で使用できなかったが、冷蔵庫、冷凍庫、リーチインクーラー、保温庫、温蔵庫、保湿庫、自動販売機等に設置し、顧客に有益な広告宣伝ができる広告提供装置を提供できる。

【0119】（第六の実施形態）図17は、第六の実施形態の広告提供装置60の構成を示す機能ブロック図である。本実施形態は、第一、第二の実施形態の通信手段23に加えて感知手段17及び／又は計時手段15と電源操作手段62が備えられている。

【0120】前記感知手段17は、第五の実施形態に記載されている各種センサーから構成されている。計時手段15は、時計装置であり日時を計測するものである。また、電源操作手段62は、前記感知手段17及び／又は前記計時手段15からの指示により電源のON及びOFFを操作するものである。前記指示は、例えば、感知手段17が受け取る明るさによるものや計時手段15に予め設定されたタイマーによるもの等が考えられる。タイマーの設定は、前記入力手段により顧客が適宜設定できるように構成されている。

【0121】本実施形態の広告提供装置60は、顧客に有益な広告情報を提供するとともに、人による電源操作を必要とはしない。例えば、複数の広告提供装置が設置されている店舗等の場合でも、自動的に電源操作ができることとなる。従って、労力の大幅な削減及び省電力化を図ることができる。

【0122】（第七の実施形態）第七の実施形態の広告提供装置は、第一から第六の実施形態の各手段に加えて、筐体151が透明又は半透明で構成されている。

【0123】筐体151には、透明又は半透明であるプラスチックケースを用いる。例えば、本実施形態の広告提供装置は、顧客に広告情報を提供するとともに、筐体151の背後に隠れてしまうような商品の存在をアピールし、広告効果の低減を図ることができる。また、前記筐体151に色の入った透明又は半透明ケースを用いて、意匠性を高めるようにしてもよい。

【0124】（第八の実施形態）第八の実施形態の広告提供装置は、第一から第七の実施形態の各手段に加えて、広告提供装置の表面に電飾手段が備えられている。

【0125】この電飾手段は、電球、放電管、蛍光管又は発光ダイオード等からなり、広告提供装置の筐体21の輪郭をあらわすように装飾したものである。また、この電飾手段は、画像表示手段や音声出力手段と連動させるため、データ処理手段11により適宜指示を受けて、点灯や点滅させることができるものである。従って、視覚的な広告効果を訴えることにより、顧客に興味を持たせ、販売促進に寄与することとなる。

【0126】（第九の実施形態）図18は、第九の実施形態の広告提供装置70の構成を示す機能ブロック図で

ある。本実施形態は、第一、第二の実施形態の通信手段23に加えて印刷手段18が備えられたものである。

【0127】印刷手段18は、感熱紙を使用するサーマルプリンター、トナーを使用するページプリンター、インクを吹き付けるインクジェットプリンターやソリッドインク（固形インク）方式プリンター等であり、印字色は、白黒やカラーのいずれであっても構わないが、見栄えや広告効果の面から色鮮やかなカラーが好ましい。

【0128】この印刷手段18により、顧客自身が希望する広告情報を印刷物として取出せ、顧客が商品を理解するのに役立たせることができる。また、印刷される広告情報は、広告内容（商品情報、利用・調理方法及びアンケート等）又は割引券、商品券等の金額証、福引き券若しくはクーポン券等の景品類である。これらの情報を顧客に提供することは、本発明の広告提供装置70の視認性をより一層高め、顧客を小売店舗や商品製造会社との結びつきを強くし、商品の理解を高めるとともにサービスの向上を図ることとなる。

【0129】（第十の実施形態）図19は、第十の実施形態の広告提供装置80の構成を示す機能ブロック図である。本実施形態は、第一から第九の実施形態の各手段に加えて、くじ・クイズ提供手段19が備えられている。

【0130】くじ・クイズ提供手段19は、乱数発生部82とくじ／クイズ選択部83から構成されている。乱数発生部82は、時間や外的要因により適宜乱数を発生させるものである。また、くじ／クイズ選択部83は、発生した乱数を入力としてくじ・クイズを総合広告情報内から選択するものである。なお、くじ・クイズに対する回答は、その場で前記入力手段14や前記感知手段17により行われる。

【0131】顧客には、くじのあたり・はずれやクイズの回答率により、特別なサービスや景品類を提供することができる。なお、特別なサービス及び景品類は、テレビやラジオ等のメディアでは提供されていないCMを画像表示手段や音声出力手段に出力したり、回答率等により前記印刷手段から印刷される金額証や割引証の類を変動させるようにしてもよい。従って、本実施形態の広告提供装置80は、顧客に有益な広告情報と広告情報に関係のある娯楽を提供することができる。さらに、この広告提供装置80は、小売店舗でのサービス向上が図られ、商品間の差別化や店舗間の差別化を顕著にすることができる。

【0132】（第十一の実施形態）図20中、90で示すものが本実施形態に係る広告提供装置である。この広告提供装置90は、データ処理装置91が備えられている。

【0133】データ処理装置91には、画像表示手段12、音声出力手段13、補助記憶手段20、入力手段14、記憶媒体インターフェース21及び情報選択手段2

2が接続されている。

【0134】画像表示手段12は、照明光型（面光源バックライト照明式、室内光照明式等）のパッシブディスプレイ、又は自発光型のアクティブディスプレイのいずれであってもよく、通常は照明式の液晶画像表示装置が適当であるが、場合によってはCRTやプラズマディスプレイ等のアクティブディスプレイ類を有し、データ処理装置91の制御の下に顧客に対して提示すべき画像を表示するものである。

【0135】音声出力手段13は、例えば、モノラルスピーカ及びステレオスピーカであり、導電形、電磁形、静電形又は圧電形のいずれであってもよく、また、広告提供装置90は、指向性のあるスピーカを備え、広告提供装置90に近づいた顧客に対してのみ、音声が届くようにしてもよい。

【0136】補助記憶手段20は、データ処理装置91の基本制御のためのOSやデータ処理装置91にて実行するアプリケーションソフト等の情報を記憶しておくためのものである。

【0137】入力手段14は、例えば、ボタンキー、タッチパネル、キーボード、マウス、ジョイスティック等であり、顧客がデータ処理装置91に対して各種の指示入力を行うためのものである。

【0138】記憶媒体インターフェース21は、広告提供装置90に対して着脱自在な記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着されているときに、前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）からの各情報の読み出しをデータ処理装置91の制御の下に行うものである。

【0139】情報選択手段22には、着脱自在な記録媒体（メモリチップやメモリカード等）から提供される広告情報が与えられる。情報選択装置22は、前記記録媒体から出力される広告情報のうち、データ処理装置91により認識されるID情報や管理情報により対応する広告情報を抽出してデータ処理装置91へと与えるものである。

【0140】データ処理装置91は、例えばマイクロコンピュータを主制御回路として有したものであり、所定の提供者から提供される各種の広告情報（音声情報、画像情報若しくは文字情報又は割引情報、金額証情報、福引き券若しくはクーポン券情報等）を画像表示手段12や音声出力手段13から顧客に対して提示する等の処理を行うものである。

【0141】また、このデータ処理装置91は、各種の広告情報提供サービスの提供するための基本的な処理手段に加えて、ID情報認識手段910、管理情報読取手段911を有している。

【0142】図2は、データ処理装置により加工及び合成された動画情報12b、静止画情報12c及び文字情報12aを画面表示手段に表示した一例である。また、

データ処理装置では画面表示手段に表示された情報と音声出力手段から出力される音声情報とを、連動させて出力するための処理も行う。

【0143】ここでID情報認識手段910は、記録媒体（メモリチップやメモリカード等）に予め記憶され、広告提供装置毎に任意に割振られているIDに対応したID情報を前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）から読み取るものである。

【0144】また、管理情報読取手段911は、前記記録媒体（メモリチップやメモリカード等）に予め記憶され、所定の管理者から提供されている管理情報（得意先名、得意先コード、得意先の住所、商品名、商品コード、店舗エリア名、店舗エリアコード、店舗名、店舗コード、広告スケジュール及び価格等の商品情報等）を前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）から読み取るものである。

【0145】以上のID情報と管理情報は、広告情報を抽出するための情報選択手段22を制御する情報である。

【0146】図21は、本実施形態の広告提供装置90に適用する記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）の構成を示す機能ブロック図である。この図に示すように記憶媒体は、インターフェース部100、メモリ部101及び制御部102を有している。

【0147】インターフェース部100は、記憶媒体インターフェース21との間でのデータの授受を制御部102の制御の下におこなうものである。

【0148】メモリ部101は、例えばハードディスクドライブ、フロッピーディスク、MO、PD、ZipやCD-ROM等のリムーバブルストレージ又はPCカード、スマートカード等のメモリカードやメモリチップである物理デバイスを用いたものであり、ID情報、管理情報や総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報を記憶しておくためのものである。このメモリ部101には、図22に示すメモリマップが設定されている。すなわち、メモリ部101には、ID情報を記憶する領域と、管理情報を記憶する領域と、総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報を書き込むための領域とが設定されている。さらに、総合広告情報が書き込まれた書換え可能領域は、複数の情報をそれぞれ書き込む領域と各情報のヘッダ（書込日時、データサイズ、データの管理情報名等）を書き込む領域とに分けられていてもよい。

【0149】制御部102は、メモリ部101に記憶されている広告情報をインターフェース部100を介して外部へ出力するための処理を行うものである。この制御部102は、例えばマイクロコンピュータを主制御回路として有しており、上述のような記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）の制御部における周知の一般的な制御手段に加えて、ID情報又は管理情報の更新を禁止する更新禁止手段103を有している。

【0150】また、制御部102は、記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）の制御部における周知の一般的な制御手段に加えて、ID情報又は管理情報の更新を禁止する更新禁止手段103を有するものとして機能するプログラムであり、広告提供装置90に装着することで作動させるものであってもよい。

【0151】更新禁止手段103は、所定の解除指示がなされない限りは、メモリ部101に格納されているID情報及び管理情報の更新を行わないようにするものである。従って、この更新禁止手段103により、メモリ部101は通常状態においては図22が示すように、ID情報及び管理情報を記憶した領域は書き換え禁止領域に、総合広告情報と呼ばれる広告に関する主情報を書き込むための領域は書き換え可能領域になっている。

【0152】ID情報はメモリカードから広告提供装置本体にも転送される。ID情報は種々の制御のために本メモリカード／及びメモリカードからID情報が転送された本装置を特定するためのものであり、ID情報としては種々のものが考えられるが、本広告提供装置を流通業者（小売店）が主導的に使用する場合は、次のようなIDが使用される。

【0153】（1）得意先ID
得意先別に振られるユニークな番号

（2）利用形態ID
得意先のカテゴリや利用形態を区別するID
カテゴリとしては、得意先がメーカー、リース業者、流通業者、レンタル業者かを示し、利用形態としてはリースか、レンタルか、デモ用かを示す

（3）設置エリアID
装置が設置される地域（北海道、東京、九州など）を区別するIDこれは、広告する商品によっては、同じ番組を地域によって流すタイミング（時期）が違う場合があるからである

（4）設置場所ID
装置が設置される場所（店舗名、ショールーム名等）を区別するID

（5）設置場所内エリアID
設置場所の中のエリア（4F、3F、2Fなど）を区別するID
これは、設置場所によっては、フロアが違う場合があるからである。

【0154】（6）設置場所内狭エリアID
設置場所内エリアのさらに狭い範囲（紳士服売場、子供服売場、玩具売場など）でのエリアを区別するID
これは、設置場所によっては、同じエリア（フロア等）に複数のカテゴリ（売場等）がある場合があるからである。

【0155】（7）機器番号ID
装置の本体番号を区別するID（3番機、2番機、1番機など）

これは、設置場所によっては、同じエリア同じカテゴリに複数台設置される場合があるからである。

【0156】なお、得意先IDは必須であるが、その他のIDは必要に応じて使用し、使用されない場合もある。

【0157】本発明はID情報を設定するとともに、ID情報の設定を有効とするか無効とするかを指定できるマスクデータも設定できるようになっている。通常、マスクはオフになっておりIDの設定が有効とされているが、マスクがオンになると対応するIDの設定を無効とすることができる。例えば、設置エリアIDのマスクをオンとすると、設置エリアに関係なく、全国一律とすることができる。このマスク機能が無いと、全国一律を設定するためには、全ての設置エリアIDを設定しなければならず、その作業が大変である。マスクはIDが複数の桁からなる場合は、それに応じて複数の桁からなり、IDの桁毎にIDの設定を有効／無効としてもよい。

【0158】管理情報としては、以下のようなものがある。

【0159】（1）日付／時間

ID情報および広告情報の送受信日付／時間を表す

（2）サイズ

広告情報のサイズを表す

（3）動画、静止画、文字、音

有／無、ありの場合に必要なに応じて書き換え指示を表す

（4）ファイル名

商品名、広告名など広告情報ファイルの名前を表す

（5）カレンダー、タイマー

有／無、有りの場合に必要に応じて書き換え指示を表す

（6）カレンダー、タイマー日付／時間

カレンダー、タイマーの作成日時を表す

（7）番組プログラム

作成日時、有／無、有りの場合に必要に応じて書き換え指示を表す

（8）番組の内容

番組データのファイル名を表す

（9）広告有効期限

広告情報の広告有効期限を表す

（10）受信確認

広告情報を受信した確認を表す

（11）保守／障害時確認

機器やデータ表示／動作の障害発生や動作状況を知らせる

（12）マーケティング

マーケティング情報の有、無、書き換えの指示を表す。

「何人の人が機器の前を通ったか?」、「何人が画面タッチしたか?」など

主情報（番組データ）#1～#nは上述したように動画、静止画、文字、音等のレイヤデータからなる。

【0160】次に以上のように構成された広告提供装置

90の動作を、図23に示すデータ処理装置91の処理手順に従って説明する。

【0161】まず、待機状態においてデータ処理装置91は、記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着されるのを待ち受けている（ST1）。そして、前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着された広告提供装置90は、ID情報認識手段910により、ID情報を読込む（ST2）。次に、管理情報読取手段911により、その装着された前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）に予め格納されている管理10
情報を読込む（ST3）。

【0162】ここで、本実施形態において記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）に予め格納されている管理情報は、メモリ全体の容量、製造・作製会社（あるいは販売会社名やサービス提供会社等）、媒体のタイプ情報を含んでおり、例えば

製作社：○×電気

容量：16Mbyte

媒体タイプ：スマートメディア

得意先名：△△商事

得意先コード：0001

店舗名：丸の内支店

店舗コード：0003

商品名：チョコレート

商品コード：1034

といった情報が設定されている。

【0163】さらに、広告提供装置90は、記憶媒体のメモリ部101に記憶されている総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報のうち、読取ったID情報、属性情報に応じた広告情報のみを読み込む（ST4）。これらのID情報、管理情報及び総合広告情報には、所定の作成者により暗号、スクランブルや電子透かし等の技術作業が行われており、広告提供装置90にて復号、解除等の処理がなされ、提供されてもよい。

【0164】以上のように本実施形態によれば、顧客は、ID情報及び管理情報が設定されている記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）を本実施形態の広告提供装置90に装着すれば、煩雑な指示操作を行うことなく、所望の広告情報を提供することができる。

【0165】逆にサービス提供者からみると、本実施形態の広告提供装置90を利用する顧客は、必然的に記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）に記憶されている情報を正しく利用せざるをえないように管理する事ができ、記録媒体（メモリチップやメモリカード等）の販売料金や賃貸料に広告情報の利用料金を加えておく等により有料化することができる。

【0166】このようにして情報サービスを有料化する場合、記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）におけるID情報や管理情報が改竄されてしまうと、不法にデータが取出されてしまう恐れがある。しかしながら、

本実施形態によれば、記憶媒体の制御部102では、更新禁止手段103によって、メモリ部101におけるID情報及び管理情報の記憶領域を書換え禁止としているので、ID情報及び管理情報の改竄が防止でき、不法にデータが取出されてしまうことを確実に防止することができる。

【0167】なお、例えば読み出し専用のメモリ領域（ROM領域）を別途設け、このROM領域にID情報及び管理情報の改竄を防止することも可能である。しかし、本実施形態では、制御部102の更新禁止手段103は、通常はメモリ部101における管理情報の記憶領域を書換え禁止としているが、所定の解除指示（例えば、暗証番号の入力や書換え専用装置等）がなされた場合には、サービス提供者が記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）を回収し、ID情報及び管理情報を書換えた上で再度販売や貸与を行う等のサービス提供形態を取ることができる。

【0168】（第十二の実施形態）図24は本発明の第十二の実施形態に係る広告提供装置の要部構成を示す機能ブロック図である。

【0169】図中、130で示すものが本実施形態に係る広告提供装置である。この広告提供装置130は、データ処理装置131からなる。

【0170】本実施形態における広告提供装置130は、第十一の実施形態におけるデータ処理装置91に代えて、データ処理装置131を備えたものとなっている。

【0171】データ処理装置131には、画像表示手段12、音声出力手段13、補助記憶手段20、入力手段14、記憶媒体インターフェース21、情報選択手段22が接続されている。

【0172】画像表示手段12は、照明光型（画光源バックライト照明式、室内光照明式等）のパッシブディスプレイ、又は自発光型のアクティブディスプレイのいずれであってもよく、通常は照明光式の液晶画像表示装置が適当であるが、場合によってはCRTやプラズマディスプレイ等のアクティブディスプレイ類を有し、データ処理装置131の制御の下に顧客に対して提示すべき画像を表示するものである。

【0173】音声出力手段13は、例えば、モノラルスピーカー又はステレオスピーカーであり、導電形、静電形又は圧電形のいずれであってもよく、また、広告提供装置130は、指向性のあるスピーカーを備え、広告提供装置130に近づいた顧客に対してのみ、音声が聞こえるようにしてもよい。

【0174】補助記憶手段20は、データ処理装置131の基本制御のためのOSやデータ処理装置131にて実行されるアプリケーションソフト等の情報を記憶しておくためのものである。

【0175】入力手段14は、例えば、ボタンキー、タ

タッチパネルやキーボード等であり、顧客がデータ処理手段に対して各種の指示入力を行うためのものである。

【0176】記憶媒体インターフェース21は、広告提供装置130に対して着脱自在な記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着されているときに、この前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）からの各情報の読み出しをデータ処理手段131の制御の下に行うものである。

【0177】情報選択手段22には、着脱自在な記録媒体（メモリチップやメモリカード等）から提供される総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報が与えられる。情報選択装置22は、記録媒体から出力される総合広告情報のうち、データ処理装置131により認識されるID情報や管理情報により対応する総合広告情報を抽出してデータ処理装置131へと与えるものである。

【0178】データ処理装置131は、例えばマイクロコンピュータを主制御回路として有したものであり、所定の提供者から提供される総合広告情報と呼ばれる各種の広告情報（音声情報、画像情報若しくは文字情報又は割引情報、金額証情報、福引き券情報又はクーポン券情報等）を画像表示手段12や音声出力手段13等から顧客に対して提示する等の処理を行うものである。

【0179】図2は、データ処理装置により加工及び合成された動画情報12b、静止画情報12c及び文字情報12aを画面表示手段に表示した一例である。また、データ処理装置では画面表示手段に表示された情報と音声出力手段から出力される音声情報とを、連動させて出力するための処理も行う。

【0180】さらに、このデータ処理装置131は、各種の広告情報提供サービスの提供するための基本的な処理手段に加えて、ID情報認識手段910、管理情報読取手段910及び禁止手段132を有している。すなわち、本実施形態におけるデータ処理装置131は、前記第十一実施形態のデータ処理装置91における各処理手段に加えて、禁止処理手段132を設けたものとなっている。

【0181】ここで、ID情報認識手段910が記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）から読取ったID情報を、広告提供装置130に固有に割り当てられたIDとが異なる場合、禁止処理手段132は、管理情報取得手段911による管理情報の取得及び総合広告情報を抽出することを禁止するものである。

【0182】次に以上のように構成された広告提供装置130の動作を、図25に示すデータ処理装置131の処理手順に従って説明する。

【0183】まず、待機状態においてデータ処理装置131は、記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着されるのを待ち受けている（ST1）。そして、前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が装着された広告提供装置130は、ID情報認識手段910に

より、ID情報を読み込む（ST2）。そのID情報と広告提供装置毎に割り当てられた固有IDとを照合する（ST3）。IDが同一の場合には次のSTへ進む。もし、IDが異なる場合には、禁止処理手段132により前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）から情報を読み込むのを禁止する。次に、IDが同一ならば管理情報読取手段911により、その装着された前記記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）に予め格納されている管理情報を読み込む（ST4）。

【0184】さらに、広告提供装置130は、前記記憶媒体の総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報を読み込む（ST5）。これらのID情報、管理情報及び総合広告情報は、所定の作成者が暗号、スクランブルや電子透かし等の技術作業が行われており、広告提供装置130にて復号、解除等の処理が行われ、提供されてもよい。

【0185】以上のように本実施形態によれば、第十一の実施形態に示したのと同様な効果が得られる。

【0186】さらに、本実施形態によれば、装着された記憶媒体（メモリチップやメモリカード等）が、予め格納されたID情報と、広告提供装置毎に割振られたID情報とが異なっている場合は、前記記憶媒体から管理情報及び総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報の読み込みを禁止するので、サービス提供を広告提供装置毎に管理することができる。

【0187】このように本実施形態によれば、意図しないメモリチップやメモリカードから読み出した広告情報が再生されることが防止される。例えば、XYZ社のある店に多数のメーカーがそれぞれ購入した広告提供装置が持ち込まれ、混在しているとする。AAAメーカーが購入した広告提供装置はそのAAAメーカーのソフト（広告情報）しか再生せず、ライバルであるBBBメーカーのソフト（広告情報）は再生しては困る。そのため、提供装置の利用者はAAAメーカーが購入した広告提供装置にはAAAメーカーのIDを、BBBメーカーの広告提供装置にはBBBメーカーのIDをセットしておくことにより、他メーカーのメモリチップやメモリカードの再生を防ぐことができる。

【0188】なお、流通業者であるXYZ社が購入した広告提供装置は自社のオリジナルソフト（広告情報）を再生できることは当然であるが、メーカー（AAA社、BBB社等）持ち込みのソフト（広告情報）は全て再生できることが必要である。これは、ID情報のマスクを利用することにより実現できる。

【0189】たとえば、本実施形態では得意先IDと利用形態IDからなるID（利用形態3桁、得意先ID5桁を一で結ぶ）を使用する。利用形態IDはメーカーには000、流通業者、およびレンタル業者には001～FFF（16進数）までが割り振られる。具体的には、流通業のXYZ1社には001～12345、XYZ2社

には 002-12346、レンタル業者の R1 社には 003-12347、R2 社には 004-12348、メーカーの AAA 社には 000-12349、BBB 社には 000-12350 が割り振られる。リースの場合は、リース会社の ID が付されるのではなく、リース先の会社の ID が付される。例えば、リース会社 L1 社を介してメーカー CCC 社へリースされるものは CCC 社の ID である 000-12351 が、リース会社 L2 社を介してメーカー DDD 社へリースされるものは DDD 社の ID である 000-12352 が付される。デモ用のものは

-** (全桁マスクされる) とされる。
 【0190】図 26 に各装置の ID に対して各メモリチップや各メモリカードの再生の可否を示す。各装置の ID は左から、流通業の XYZ1 社購入の装置、XYZ2 社購入の装置、メーカーの AAA 社購入の装置、BBB 社購入の装置、レンタル業者の R1 社からメーカーの AAA 社が借りた装置、レンタル業者の R2 社からメーカーの BBB 社が借りた装置、リース会社 L1 社を介してメーカー CCC 社へリースされた装置、リース会社 L2 社を介してメーカー DDD 社へリースされた装置、デモ用の装置を示す。ソフトの ID は上から、流通業の XYZ1 社のソフト、XYZ2 社のソフト、メーカーの AAA 社のソフト、BBB 社のソフト、メーカー CCC 社のソフト、メーカー DDD 社のソフト、デモ用のソフトを示す。

【0191】以上のように、装着された記憶媒体 (メモリチップやメモリカード等) に格納された ID 情報と、広告提供装置毎に割振られた ID 情報とが異なる場合は、前記記憶媒体から管理情報及び広告情報と呼ばれる広告に関する情報の読込みを禁止するので、サービス提供を広告提供装置毎に管理することができる。

【0192】(第十三の実施形態) 図 27 は本発明の第十三実施形態に係る広告提供装置の構成を示す機能ブロック図である。

【0193】図中、150 で示すものが本実施形態に係る広告提供装置である。この広告提供装置 150 は、データ処理装置 151 からなる。

【0194】本実施形態は、第十一の実施形態におけるデータ処理装置 91 及び第十二の実施形態におけるデータ処理装置 131 に代えて、データ処理装置 151 を備えたものとなっている。

【0195】データ処理装置 151 には、画像表示手段 12、音声出力手段 13、補助記憶手段 20、入力手段 14、記憶媒体インタフェース 21、情報選択手段 22 及び計時手段 15 が接続されている。

【0196】すなわち、本実施形態における広告提供装置 151 は、前記第十二の実施形態におけるデータ処理装置 131 に代えて、データ処理装置 151 を備えるとともに、計時手段 15 を新たに備えたものとなっている。

【0197】画像表示手段 12 は、照明光型 (面光源バ

ックライト照明式、室内光照明式等) のパッシブディスプレイ、又は自発光型のアクティブディスプレイのいずれであってもよく、通常は照明光式の液晶画像表示装置が適当であるが、場合によっては CRT やプラズマディスプレイ等のアクティブディスプレイ類を有し、データ処理装置 150 の制御の下に顧客に対して提示すべき画像を表示するものである。

【0198】音声出力手段 13 は、例えば、モノラルスピーカー及びステレオスピーカーであり、導電形、電磁形、静電形又は圧電形のいずれであってもよく、また、広告提供装置 150 は、指向性のあるスピーカーを備え、広告提供装置 150 に近づいた顧客に対してのみ、音声が届くようにしてもよい。

【0199】補助記憶手段 20 は、データ処理装置 151 の基本制御のための OS やデータ処理装置 151 で実行されるアプリケーションソフト等の情報を記憶しておくためのものである。

【0200】入力装置 14 は、例えばボタンキー、タッチパネル、キーボード、マウス、ジョイスティック等であり、顧客がデータ処理装置 151 に対して各種の指示入力を行うためのものである。

【0201】記憶媒体インタフェース 21 は、広告提供装置 150 に対して着脱自在な記憶媒体 (メモリチップやメモリカード等) が装着されているときに、前記記憶媒体 (メモリチップやメモリカード等) からの情報の読み出しをデータ処理装置 151 の制御の下に行うものである。

【0202】情報選択手段 22 には、着脱自在な記録媒体 (メモリチップやメモリカード等) から提供される広告情報が与えられる。情報選択装置 22 は、記録媒体 (メモリチップやメモリカード等) から出力される総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報のうち、データ処理装置 151 により認識される ID 情報や管理情報により対応する広告情報を抽出してデータ処理装置 151 へと与えるものである。

【0203】計時手段 15 は、計時動作を行って現在の日時をデータ処理装置 151 に対して提示するものである。

【0204】データ処理装置 151 は、例えばマイクロコンピュータを制御回路として有したものであり、記憶媒体 (メモリチップやメモリカード等) にアクセスし、提供されるデータを画像表示手段 12 や音声出力手段 13 等により顧客に対して提示する等の処理を行うものである。このデータ処理装置 151 は、前記記憶媒体 (メモリチップやメモリカード等) からの情報を受ける等のために備えられた基本的な処理手段を加えて、ID 情報認識手段 910、管理情報取得手段 911 及び禁止処理手段 132 を有している。

【0205】図 2 は、データ処理装置により加工及び合成された動画情報 12b、静止画情報 12c 及び文字情

10

20

30

40

50

報12aを画面表示手段に表示した一例である。また、データ処理装置では画面表示手段に表示された情報と音声出力手段から出力される音声情報とを、連動させて出力するための処理も行う。

【0206】ここで、管理情報取得手段911が記憶媒体（メモリップやメモリカード等）から読み取った管理情報に含まれている広告スケジュール（広告名、広告バージョン名、広告提供期限等）が計時手段15の示す日時を過ぎていた場合、禁止処理手段132は、情報選択手段22による総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報の抽出を禁止するものである。

【0207】次に以上のように構成された広告提供装置150の動作を、図28に示すデータ処理装置151の処理手順に従って説明する。

【0208】まず、データ処理装置151は、前記第十一の実施形態のST1からST4（ST3を除く。）及び前記第十二の実施形態のST4の処理をデータ処理装置151にて行なう。そして、データ処理装置151は前記広告スケジュールに記載されている広告提供期限と、計時手段15が提示する現在日時との比較を行って、期限切れとなっているか否かの判断を行う（ST5）。

【0209】ここで、本実施形態に用いる記憶媒体（メモリップやメモリカード等）に予め格納されている管理情報には、メモリ容量、製造会社（あるいは販売会社やサービス提供会社等）、カード種類の各情報に加えて、上記の広告スケジュールが設定されている。

【0210】例えば、

製作社：○×電気

容量：16Mbyte

媒体タイプ：メモリーカード

得意先名：△△製菓

得意先コード：0012

店舗名：多摩支店

店舗コード：0005

商品名：チョコレート

商品コード：1024

広告名：関東エリア限定

広告バージョン名：Ver. 1.05

広告期限：1999/7

といった情報が設定されている。

【0211】広告スケジュールのうち広告期限は、記憶媒体（メモリップやメモリカード等）に含まれている広告情報が表示又は提供される期限を示すものであり、上述の例では西暦1999年7月末日まで広告表示が許可されている旨を示している。なお、広告期限は、日または時間のレベルで設定してもよい。あるいは、特定の期間を、例えば「1999/7/1から1999/8/31」等といった形態で示すようにしてもよい。

【0212】もし、計時手段15が提示する現在日時が

広告提供期限を過ぎていなければ、データ処理手段151はST5にて期限切れではないと判断し、以降において前記第十一の実施形態におけるデータ処理装置91及び前記第十二の実施形態におけるデータ処理装置131と同様に行う（ST6）。

【0213】しかし、期限が過ぎていると判断した場合は、禁止処理手段132により総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報を読み込むのを禁止する。

【0214】以上のように本実施形態によれば、前記第十一の実施形態及び前記第十二の実施形態に示したのと同様な効果が得られる。

【0215】さらに、本実施形態によれば、装着された記憶媒体（メモリップやメモリカード等）に、予め格納された広告情報が有効期限外のものであったら、前記記憶媒体（メモリップやメモリカード等）から広告情報を表示又は提示することを禁止するので、サービス提供を一定期間に限って行うことができる。

【0216】（第十四の実施形態）次に、上述した各実施形態の機能を集合的に有する実施形態を説明する。図29は第十四実施形態の回路構成を示すブロック図である。全体の処理を司るCPU410のCPUバス412に、広告提供のためのコンピュータプログラム等を記録するROM414、ワークメモリとしてのRAM416が接続される。CPU410は広告情報の書換え禁止部（更新禁止手段）418を含む。CPUバス412には、さらに、広告提供者から提供される広告画像情報、文字情報や音声情報をレイヤ毎に記憶する記憶装置420、記憶装置420の記憶媒体と装置との対応関係を調べるための装置のIDを記憶する不揮発性メモリからなるIDメモリ422、表示コントローラとしてのビデオRAM（VRAM）424、音声出力のためのサウンドボード426が接続される。ビデオRAM424には表示装置（画像表示手段）428が接続される。サウンドボード426には（アンプ付き）スピーカ（音声出力手段）430が接続される。

【0217】CPU410は、ROM414に記憶されたプログラムに従って記憶装置420から画像情報、文字情報や音声情報を読み出し、読出した情報を合成又は組合わせて、顧客に対して広告として提示する等の処理を行うものである。CPU410は表示装置428に表示される画像情報とアンプ/スピーカ430から出力される音声情報とを、連動させて出力するための処理も行う。CPU410は電源が投入されると自動的に記憶装置420のデータの再生を開始するパワーオンプレー機能を搭載している。また、全部のデータが再生し終わると、自動的に最初から再生し直すオートリプレイ機能も搭載している。半導体メモリを使用し、電源を投入するだけで再生が始まるパワーオンプレー、自動的に再生を繰り返すオートリプレイを備えているので、格別の操作無しに、常時、クリアな画像と音声インターバルな

く、繰り返し再生でき、メンテナンスもフリーであり、店員の負担を増すことが無い。画像と音声でアピールするために、高いアイキャッチ効果が得られる。なお、プログラムで動作するソフトウェアベースのCPU410により全体動作を制御するのではなく、ASIC等のハードウェアロジックにより制御するように構成されていても良い。

【0218】ビデオRAM424は表示装置428を駆動し、画像情報、図形情報、文字情報を表示させる。サウンドボード426はスピーカ430を駆動し、音声情報

を拡声する。
【0219】CPUバス412には、さらに、キーボード等の入力装置（入力手段）432、IDカードリーダ／ライタ（管理情報読取手段）434、天候センサ（天候認識手段）436、タイマ（計時手段）438、人接近検知センサ（感知手段）440、電源コントローラ442、プリンタ（印刷手段）444、くじ／クイズ出題装置（くじ／クイズ選択部）446、光センサ（感知手段）448も接続される。

【0220】以下、各機能を説明する。なお、これらの機能は必ずしも全てを含んでいる必要はなく、適宜取捨選択可能であり、ユーザが必要なもののみを備えておればよい。

【0221】タイマ438は所定のタイムスケジュールに従って電源コントローラ442を制御し、本装置の電源投入、断を自動的に行わせるものである。すなわち、本広告提供装置はタイマ438に営業開始時間、終了時間、定休日等の情報をセットしておく、店舗の営業開始時間になると、電源コントローラ442へ指令を出し、本装置全体の電源をオンさせ、記憶装置420のデータの再生を開始させ、営業終了時間になると、タイマ用電源以外の本装置全体の電源をオフさせるものである。これにより、店舗内に多数の広告提供装置を設置しても、店員が店内を歩きまわりいちいち電源をオン／オフさせる作業が不要となり、店舗側の負担が少ない。このため、顧客に有益な広告情報を提供するとともに、人による電源操作を必要とせず大幅な労力の削減及び省電力化を図ることができる。

【0222】光センサ448は、装置が設置されている環境（照度）の変化に応じてタイマ用電源以外の電源オン／オフを制御するものである。これは、店舗の休日が意外と不定期であり、タイマ438に営業日時／営業時間を予め設定することが困難であるからである。そのため、例えば、光センサ448は、明るさが一定時間第1の所定値以上となった場合、店舗の照明が灯けられ、営業開始であると判断し、明るさが一定時間第1の所定値以下の第2の所定値以下になった場合、照明が消され、営業終了であると判断し、電源を自動的にオン／オフすることができる。これにより、確実に営業時間の間だけ本広告提供装置を作動させることができる。

【0223】また、単に電源のオン／オフ制御だけでなく、装置全体の電源はオンしておいても不要なときは表示、音声出力のみオフしておいて、必要な時に表示、音声出力をオンしてもよい。これを実現するために、人接近感知センサ440が設けられる。人接近検知センサ440としては赤外線センサ、超音波センサ、温度センサ等がある。こうすると、人が近くに居ない時は動作を中断させておいて、人が近づいてくると、瞬時に広告提供を再開できる。これらのセンサ440は、感度やセンス方向や範囲などを任意に調整でき、店舗の通路のサイズや設置方法の自由度を高めることができる。

【0224】なお、表示は常にオンしておいて、音声も低音量ながら出力しておいて、遠くの顧客にもアピールしておいて、顧客が近づいてきたら、音量を増加するようにしてもよい。さらに、常時は文字、静止画のみ表示しておいて、顧客が近づいてきたら、動画表示も行うようにしてもよい。

【0225】このように顧客の接近を検知し、人の有無により音量を上下するとか、人の接近により特定の画像や音を再生するなどのコントロールをし、店舗内の店員の使い勝手の良さと購入者への注意喚起や使い勝手の良さを同時に満足させることができる。ショールームなどでは、通常小さな音量にてCMの音楽を再生しているが、近づく人気を感知し、音量を大きな音量にすることにより通行人に対して広告提供装置の存在をアピールできる。人気の薄いショールーム内は通常は静かであり、店員にとって複数の広告提供装置の音が恒に大きな音で流れているのは、煩わしく聞こえる。

【0226】天候センサ436は、温度計、湿度計、気圧計、風向計等からなり、天候を検知する。天候センサ436から得られた天候情報をCPU410により処理し、天候に合わせて記憶装置420から番組情報を適宜選択して読み出す。記憶装置420には同じ商品に関する天候に応じて異なる広告番組データが記録されているとする。これは、特に、小売店舗においては、天候により客層が異なったり、売れ筋商品や商品棚、商品台に置かれる商品が異なる。従って、本実施形態の広告提供装置であれば、天候に合わせた広告番組の提供ができ、より高い広告効果を得ることができる。なお、詳細な天候を必要とする場合には、タッチパネル等の入力装置432から天候情報を適宜入力することができるようにしておいてもよい。または、天候センサ436を設ける代わりに、無線又は有線にてテレビ放送、ラジオ放送や天候情報提供業者から詳細な天候情報を取り入れられるようにしてもよい。

【0227】また、広告は天候のみに限らず、時間帯、客層に応じて異なることが好ましい。このため、記憶装置420には同じ商品に関する時間帯に応じて異なる広告番組データが記録されている。タイマ438には広告の内容を変えたい日時／時刻、及び変更の内容を予めセ

ットしておき、タイマ438がセット時刻を検出すると、変更信号をCPU410に送り、CPU410はこの指示に応じて記憶装置420から番組情報を適宜に選択して読み出す。これは、特に、小売店舗においては、営業時間帯により客層が異なったり、売れ筋商品が異なるからである。従って、本実施形態の広告提供装置であれば、時間帯に合わせた広告番組の提供ができ、より高い広告効果を得ることができる。

【0228】さらに、顧客のIDが記録された非接触のICカード等の顧客カードを顧客に持たせておき、この顧客カードの接近を検知して、広告内容を変えてもよい。これを実現するために、このため、記憶装置420には同じ商品に客層に応じて異なる広告番組データが記録されており、IDカードリーダー/ライタ434が設けられている。こうすることにより、店員が近づいたときには反応しないので店員にとって煩わしくない。さらに、顧客のそれぞれに応じて広告の内容を変えてもよい。顧客の識別は顧客カードによる検出のみならず、顧客が発声する音声等から顧客の性別及び年齢等を推測し、その顧客に合った広告情報を適宜提供するようにしてもよい。例えば、優良顧客のみが持ちうる非接触ICカードに反応して、優良顧客だけにプリンタ444からクーポンを出力したり、特別価格提供、特定の個別サービスの告知を行う（顧客カードの有効期限が少なくなっています。お早めの書換え等を等）。また、IDカードリーダー/ライタ434によりICカードのメモリ内にクーポン情報やポイント加算を行えるようにする。さらに、非接触式カードのIDを読み取り、どんな人がこの端末を操作したとか、商品の前に立った、何人の人がどうこうしたなどのマーケティングデータを収集できる。また、ICカードは非接触型に限らず、接触型のICカードでもよい。このマーケティングデータは、通信手段や記憶手段により所定の管理者へ提供される。

【0229】なお、記憶装置420は天候、時間帯、客層に応じて番組全体を異ならせたデータを記録しておく必要はなく、異なるレイヤのデータや分割された各画面に表示するデータのみを用意しておくだけでもよい。上記各センサ436、440、448、タイマ438は広告提供装置機器本体に組み込むばかりではなく、別体として有線、または無線で本体に接続してもよい。

【0230】タッチパネル等の入力装置432は上述した天候入力のみならず、番組の選択をユーザが指示する場合にも使用される。表示部428の表示部前面に設けられたタッチパネル432もCPUバス412に接続され、CPU410は図2に示すように表示画面にタッチキー12dを表示させる。入力装置432は、タッチパネルに限らず、ボタンキー、キーボード、マウス、ジョイスティック等で構成されてもよい。入力装置432は顧客が本広告提供装置に対して各種の指示入力を行うためのものである。入力装置432も、広告提供装置と一

体に限らず、別体に設けられてもよい。

【0231】ボタンキーによる入力装置432は操作性が良く、年配者にも違和感を与えずに各種の指示入力を行うことができる。さらに、タッチパネルによる入力装置432は、広告提供装置の筐体表面に広告をつける場合に広告面を広く採用することができると同時に、小型化にも寄与することとなる。

【0232】本実施形態では記憶装置420には同じ商品に関する異なる詳細度の広告情報が記憶されており、入力装置432からの指示により、顧客自身が希望の詳細度の広告情報や割引情報等を取り出し、表示及び音声出力させることができる。従って、顧客に対応した最適な商品情報を組み合わせ、効果的に提示することができる。また、入力装置432はアンケートの回答に使用してもよい。さらに、キーボードであれば、広告提供者が広告情報の番組を入力装置432により作成したり、文字情報（キャッチフレーズ、価格、営業時間等）を適宜入力し、広告情報を書換変更することもできる。

【0233】このように入力装置432を備えているので、顧客の要望や指示を入力することができ、インタラクティブにユーザが必要とする番組を提供し、顧客に対応したダイレクトメールのような個人個人に合った有益な広告情報を提供することができる。

【0234】プリンタ444は感熱紙を使用するサーマルプリンタ、トナーを使用するページプリンタ、インクを吹き付けるインクジェットプリンタやソリッドインク（固形インク）方式プリンタ等であり、印字色は、白黒やカラーのいずれであっても構わないが、見栄えや広告効果の面から色鮮やかなカラーが好ましい。

【0235】プリンタ444により、顧客自身が希望する広告情報を印刷物として取出せ、顧客が商品を理解するのに役立たせることができる。また、印刷される広告情報は、広告内容（商品情報、利用/調理方法及びアンケート等）又は割引券、商品券等の金額証、福引き券若しくはクーポン券等の景品類である。これらの情報を顧客に提供することは、広告提供装置の視聴性をより一層高め、顧客を小売店舗や商品製造会社との結びつきを強くし、商品の理解を高めるとともにサービスの向上を図ることとなる。

【0236】なお、これらの情報は紙に印字するばかりではなく、顧客の持つICカード（接触、非接触を問わず）にクーポンやスタンプなどのサービスデータをカードライタ434により記録してもよい。

【0237】プリンタ444を設けたことにより、広告情報や広告関連情報又は割引券、金額証若しくは割引券等の情報が印刷されるので、顧客は商品の理解を深めることができ、また、視聴が高まるとともに販売促進に寄与する広告提供装置を提供できる。

【0238】くじ/クイズ出題部446には乱数発生器（乱数発生部）450が接続されている。乱数発生器4

50は、時間や外的要因により適宜乱数を発生させるものである。くじ／クイズ出題部446は、発生した乱数を入力としてくじ／クイズを広告情報内から選択して出力するものである。なお、くじ／クイズに対する回答は、その場で入力装置432により行われることが好ましい。

【0239】顧客には、くじのあたり／はずれやクイズの回答率により、特別なサービスや景品類を提供することができる。なお、特別なサービス及び景品類は、テレビやラジオ等のメディアでは提供されていないCMを表示装置やスピーカから出力したり、回答率等により印刷される金額証や割引証の類を変動させるようにしてもよい。このように顧客に有益な広告情報と広告情報に関係のある娯楽サービスを提供することができる。従って、顧客の視聴が高まるとともに小売店舗でのサービス向上が図られ、販売促進に寄与し、商品間や小売店舗の差別化を顕著にすることができる広告提供装置を提供できる。

【0240】上述の説明では、装置の筐体については特別な説明が無かったが、筐体が透明又は半透明で構成されていることも好ましい。筐体に、透明又は半透明であるプラスチックケースを用いる。こうすると、筐体の背後に隠れてしまうような商品の存在をもアピールでき、広告提供装置による広告効果の低減を防止することができる。顧客に商品と一体になった広告の請求が十分に行える。また、筐体に色の入った透明又は半透明ケースを用いて、意匠性を高めるようにしてもよい。

【0241】さらに、図示してはいないが、広告提供装置の表面に目立つ装飾として電飾手段が備えられていてもよい。この電飾手段は、電球、放電管、蛍光管又は発光ダイオード等からなり、広告提供装置の筐体の輪郭をあらわすように装飾したものである。また、この電飾手段は、画像表示装置や音声出力装置と連動させるため、CPU10により適宜指示を受けて、点灯や点滅させることができるものである。従って、視覚的な広告効果を訴えることにより、顧客に興味を持たせ、販売促進に寄与することとなる。

【0242】以上説明したように、本実施形態によれば商品のそば又は商品に配置され、広告に関する動画、静止画、文字、図形、音声を適宜組合せた広告宣伝を効果的に顧客に提供する広告提供装置を提供できる。また、商品棚や商品台及び大型商品に配置した場合でも、装置の背後にある商品全てを隠すことがなく、さらに美観を損なわない、効果的な広告宣伝を顧客に提供する小型の広告提供装置を提供できる。

【0243】スペースの限られた定番棚への設置が可能で、競合品との差別化をアピールすることによる定番商品のブランドスイッチに効果がある。詳しい説明、使用例、応用例等を見せることにより、購入を予定していなかった商品の購買意欲を高めることができる。店舗内の

あらゆる商品棚、売り場に設置が可能のため、商品を覆い隠すことなく幅広い商品の販促に、TVでおなじみの画像やコマーシャルソングを流すことができる。

【0244】また、時間、照度等の周辺環境に応じて自動的に電源をオンオフできるので、従来に比べて労力の大幅な削減ができる広告提供装置が提供できる。

【0245】また、人の接近を検知して電源をオン、または表示内容、出力音量を変化させるので、有効に広告を提供することができる。

10 【0246】また、時間帯、天候、顧客に応じた広告情報が自動的に変更して提供されるため、効果的な広告宣伝を顧客に提供でき、また、従来に比べて労力の大幅な削減ができる広告提供装置が提供できる。

【0247】また、顧客の要望や指示を入力することができ、インタラクティブにユーザが必要とする番組を提供し、顧客に対応したダイレクトメールのような個人個人に合った有益な広告情報を提供することができる。

20 【0248】また、広告情報や広告関連情報又は割引券、金額証若しくは割引券等の情報が印刷されるので、顧客は商品の理解を深めることができ、また、視聴が高まるとともに販売促進に寄与する広告提供装置を提供できる。

【0249】また、顧客にくじやクイズを提供し、あたり／はずれや回答率に応じて、特別なサービス又は割引券や金額証が提供する広告提供装置を提供できる。従って、顧客の視聴が高まるとともに販売促進に寄与し、商品間や小売店舗の差別化を顕著にすることができる広告提供装置を提供できる。

30 【0250】また、顧客の手をわずらわすことなく広告情報を自動的に提供でき、また、不正使用されないようにできる広告提供装置を提供できる。また、広告情報の他に、管理の煩雑な広告情報の管理情報を提供することにより、広告情報を簡易に管理することができる広告提供装置を提供することができる。

【0251】また、装着された記憶媒体（メモリップやメモリカード等）が、予め格納されたID情報と、広告提供装置毎に割振られたID情報とが異なっている場合は、前記記憶媒体から管理情報及び広告情報と呼ばれる広告に関する情報の読み込みを禁止するので、サービス提供を広告提供装置毎に管理することができる。

【0252】さらに、装着された記憶媒体（メモリップやメモリカード等）に、予め格納された広告情報が有効期限外のものであったら、記憶媒体（メモリップやメモリカード等）から広告情報を表示又は提示することを禁止するので、サービス提供を一定期間に限って行うことができる。

【0253】（第十五の実施形態）第十五の実施形態にかかる展示具は、図30に示すように広告提供装置170が効果的に広告表示ができるように、広告提供装置が納められるような用具を備えている商品棚、商品名やP

OP 広告等の展示具 171 である。

【0254】例えば、広告提供装置 170 の表面にシールやステッカー等により広告表示してもよい。

【0255】また、図 30 には図示していないが、この展示具 171 は、広告提供装置に ID 情報、管理情報及び総合広告情報と呼ばれる広告に関する情報を送受信する通信手段と、電源を供給する電源供給手段を備えている。

【0256】通信手段は、無線又は有線にて所定の作成者から提供される ID 情報、管理情報及び総合広告情報を広告提供装置に提供するものである。その際、前記広告提供装置には、提供される情報を記録媒体（メモリッ
10 プやメモ리카ード等）に書込むための書込み手段を備えておいてもよい。電源供給手段は、広告提供装置に適当な電力を与えるために AC 変換部を設けたものである。

【0257】従って、本実施形態によれば、広告提供装置と商品棚や商品台又は POP 広告とを一体に組み合わせており、従来は難しかった総合的な広告展開を行うことができる。また、商品アピールの向上と広告の視聴を高めることができる。

【0258】（第十六の実施形態）第十六の実施形態の
15 広告表示パネル 182 又は広告表示ケース 183 は、図 31 及び図 32 に示すようにコンパクトに広告提供装置と組み合わせて使用されるものである。従って、この広告表示パネル又は広告表示ケースにより省スペースにも係わらず高い広告効果をとられ、粘着テープ、ボルト等の取り付け具により取付けられているため、容易に取外し自由となる。

【0259】また、広告表示パネル又は広告表示ケース
20 を設けずに、広告表示装置の筐体に直接広告をつけることでも、同様の広告効果を上げることができる広告表示装置を提供することができる。

【0260】（第十七の実施形態）上述した実施形態では、記憶手段 24 の記憶媒体は本体に対して着脱自在なメモ리카ードとし（上述したように記憶媒体は必ずしも着脱自在でなくてもよいし、さらには着脱自在の場合でもメモ리카ードに限らず、ビデオテープでも構わない）、
25 広告番組の内容を変更する場合は、記憶媒体を抜き取って他の装置（メモリリーダー/ライター）により記憶データを書換えることを説明したが、記憶手段 24 の記憶媒体が本体に固定的に取り付けられている場合の広告情報の書換えに関する第十七実施形態について説明する。このため、第十七実施形態では記憶媒体はメモ리카ードに限らず、チップ状の半導体メモリでもよいし、半導体メモリに限らず、ハードディスク等でもよい。すなわち、本実施形態は装置本体が広告情報の書換え機を兼ねるものであり、書換えるデータは外部から無線、または有線で供給される。

【0261】図 33 は本実施形態装置のブロック回路図である。本実施形態は、図 29 に示した第十四実施形態
30

に対して書換えデータを受信する受信部 464 が CPU バス 412 に付加されている。データ伝達媒体が TV 地上波、FM 波、通信衛星のマイクロ波等の無線信号の場合、受信部 464 は画像/音声信号受信アンテナを必要とするが、アンテナは広告提供装置の各構成部材と絶縁性を保持して取り付け、又は内装されている。また、書換えデータが光ファイバ等の有線ネットワークを介して供給される場合、受信部 464 はモデムやターミナルアダプタを必要とするが、これらは広告提供装置に取り付け、又は内装されている。

【0262】図 34 は全体のシステムを示す図である。各顧客（AAA 社、BBB 社等）のサーバ 490A、490B、490C が広告配信サーバ 492 に接続される。広告配信サーバ 492 は顧客サーバ 490A、490B、490C から書換えの要求があると、書換えデータ（図 22 に示した主情報、場合によっては管理情報
35 も）に書換え対象の装置を特定する ID を付して衛星 494 経由で放送する。小売業の各店舗には多数の本装置 496（構成は図 33 参照）が設置されており、これらは有線又は無線の LAN により接続されている。衛星から放送された書換えデータは店舗毎に受信され、受信データが中継器 498 を介して LAN に流され、全装置 496 に配信される。小売業の 1 店舗内には種々のメーカー/事業部が所有する装置 496、あるいは小売業自身が所有し、メーカー/事業部に貸している装置 496 が設置されている。例えば、小売業 XYZ 2 社のある店舗にはメーカー AAA 社のトイレタリ事業部（ID=001）が設置した装置（ID=000-12349/001）、メーカー AAA 社の日用雑貨事業部（ID=002）が設置した装置（ID=000-12349/002）、メーカー AAA 社の食品事業部（ID=003）が設置した装置（ID=000-12349/003）、メーカー B、BB 社のトイレタリ事業部（ID=020）が設置した装置（ID=000-12350/020）、小売業 XYZ 2 社がメーカー AAA 社のトイレタリ事業部（ID=001）に貸している装置（ID=001-12345/001）、小売業 XYZ 2 社がメーカー BBB 社のトイレタリ事業部（ID=020）に貸している装置（ID=001-12345/020）等がある。メーカー AAA 社のトイレタリ事業部が自社が購入した全装置（小売業者 XYZ 2 社に設置している装置に限らず、全小売業者に設置している装置も含む）と、小売業者 XYZ 2 社の全店舗から借りている装置の広告情報を書換えることを広告配信サーバに依頼すると、配信サーバはメーカー AAA 社のトイレタリ事業部から預かった広告情報にメーカー AAA 社のトイレタリ事業部が購入した装置の ID（000-12349/001）と、小売業者 XYZ 2 社から借りている装置の ID（001-*****/001）を付して衛星を介して放送する。* はマスクされていることを示す。

【0263】放送データを受信した各装置は、書換えデータに添付されているIDを自信のIDと比較し、一致する場合だけ受信データを取り込み、記憶装置420のデータを書き換える（マスクされている場合はそのIDは一致していると見なす）。IDの比較の実例は図26に示したメモリカードと本体のIDの比較の実例と同じである。また、説明したIDはほんの一例であり、状況に応じて、上述した各IDを適宜組み合わせ用いてもよいことは当然である。これは、店舗立地により、季節商品や特定地域販売商品などの扱いが異なってくる。このため、ソフト（データ）の配信の為に販売店の個店管理が必要になってくる。また、同じ種類の販売店でも、駅前立地の店舗や街道沿いの店舗などその性格が異なり扱い商品の品目も異なるためきめの細かい店舗管理が必要になるからである。ここで、データの属性は、CMなどのサイズの大きな動画データと、それにスーパーインポーズするための小サイズの文字データ、商品の価値/商品コード/商品名称/セール等の種別を、区別するためのIDとしても利用される。CM動画などのデータは、データサイズが大きく、店舗の営業時間外に送るなどの工夫をするためである。また、スーパーインポーズする文字データや商品の価格/商品コード/商品名称/セールなどのデータは、比較的にデータサイズは小さいため、営業時間中に何度も送り直しを行い、随時価格変更等を容易とすることができる。また、データ放送などの場面では、CMなどの画像データそのものは、メーカー持ち込みの機器であれ、流通所有の機器であれ同じメーカーのCMを利用できるため、一度のデータ放送で複数の機器に送信できることになる。

【0264】このデータの書換えは広告の主情報の書換えのみならず、有効期限等の管理情報の書換えでもよい。すなわち、契約更改に伴い、有効期限の更新が必要になることもある。また、主情報の一部分、例えば、動画/静止画/図形/文字/音声などのレイヤ毎であってもよい。

【0265】また、広告配信サーバからデータを配信する媒体としては電波に限らず、PHS網、携帯電話網、赤外線LAN、BS放送網、CS放送網、VHFやUHFのデータ放送網、あるいは有線（LAN等）でもよい。配信データはデジタルデータでも、アナログデータでも良いが、一般的にはデジタルデータである。

【0266】図34では中継器498を用いたが、直接各装置が直に衛星から書換えデータを受信してもよい。また、中継器としては、専用のSET-TOP BOXやレジスターに受信部と広告提供装置へのデータ発信器を内蔵したパソコンとしてにてこの機能を実現してもよい。

【0267】さらに、広告配信サーバ492は、広告情報のみならず、広告提供装置の音量や色合い、明るさ、色の濃さの調整データや、タイマー設定のデータ、各種

センサーの設定値データなども送ることができる。

【0268】また、本装置は広告配信サーバ492からの信号を受信するだけではなく、場合によっては、入力装置432から入力された顧客からの指示情報、アンケート結果又は金額証やクーポン券の発行情報等を広告配信サーバ92を介して各顧客のサーバ490A、490B、490Cへ送信する機能を有していてもよい。

【0269】本実施形態によれば、上述した実施形態の効果に加えて、管理情報及び/又は広告情報を通信により提供することができ、顧客に最新の広告情報を提供することができる広告提供装置を提供することができる。また、データデリバリ/データ書換えが高速化であるという利点もある。この他、本発明の要旨を逸脱しない範囲で様々な変形実施が可能である。例えば、上述の実施形態では、電源を取るようにしているが、バッテリーパックを備え電力を蓄えており、手軽に持ち運びし、設置できるようにしてもよい。さらには、太陽電池パネルを備えて発電を行い、バッテリーパックに電力を蓄えられるようにしてもよい。また、各実施形態は可能な限り適宜組み合わせ実施してもよく、その場合組合わせた効果が得られる。さらに、上記実施形態には種々の段階の発明が含まれており、開示される複数の構成要件における適宜な組合わせにより種々の発明が抽出され得る。例えば、実施形態に示される全構成要件から幾つかの構成要件が削除されても、発明が解決しようとする課題の欄で述べた課題の少なくとも1つが解決でき、発明の効果の欄で述べられている効果の少なくとも1つが得られる場合には、この構成要件が削除された構成が発明として抽出され得る。

【0270】

【発明の効果】以上に説明したとおり、本発明請求項1によれば商品のそば又は商品に配置され、広告に関する動画、静止画、文字、音声を適宜組合せた広告宣伝を効果的に顧客に提供する広告提供装置を提供できる。

【0271】請求項2によれば、前記請求項1の効果に加えて、商品棚や商品台及び大型商品に配置した場合でも、装置の背後にある商品全てを隠すことがなく、さらに美観を損なわない、効果的な広告宣伝を顧客に提供する小型の広告提供装置を提供できる。

【0272】請求項3によれば、前記請求項1から請求項2の効果に加えて、顧客に提供して相応しい、広告情報や広告関連情報の動画、静止画、文字若しくは音声又は割引情報、金額証情報、福引き券情報、若しくはクーポン券情報を組合わせ、効果的に顧客へ提供する広告提供装置を提供できる。

【0273】請求項4から請求項7によれば、前記請求項1から請求項3の効果に加えて、顧客の要望や指示を入力することができ、対話式により顧客が希望する広告内容を見たり、聞いたりすることができる広告提供装置を提供できる。

【0274】請求項8及び請求項9によれば、前記請求項1から請求項7の効果に加えて、時間帯や天候に応じた広告情報が自動的に変更して提供されるため、効果的な広告宣伝を顧客に提供でき、また、従来に比べて労力の大幅な削減ができる広告提供装置が提供できる。

【0275】請求項10から請求項12によれば、前記請求項1から請求項9の効果に加えて、センサーにより外的要因を把握しながら適宜広告を変更し、顧客に対して効果的な広告を提供でき、また、省電力を図ることができる広告提供装置が提供できる。

【0276】請求項13によれば、前記請求項1から請求項12の効果に加えて、センサー及びタイマーにより自動的に電源のON/OFF操作ができ、労力の大幅な削減を行える広告提供装置が提供できる。

【0277】請求項14によれば、前記請求項1から請求項13の効果に加えて、筐体が透明又は半透明であるため、広告提供装置に覆われて隠れてしまう商品をなくし、顧客に商品と一体になった広告の請求が十分に行え、また、意匠性に優れた広告提供装置を提供できる。

【0278】請求項15によれば、前記請求項1から請求項14の効果に加えて、従来、スペースや温度の点で使用できなかった冷蔵庫、冷凍庫やリーチインクーラー等にも設置でき、顧客に有益な広告宣伝ができる広告提供装置を提供できる。

【0279】請求項16によれば、前記請求項1から請求項15の効果に加えて、広告提供装置の表面に目立つ装飾として電飾を施し、また、画像や音声等の広告表示と電飾を連動させた広告宣伝を顧客に提供出来る広告提供装置を提供できる。

【0280】請求項17及び請求項18によれば、前記請求項1から請求項16の効果に加えて、広告情報や広告関連情報又は割引券、金額証若しくは割引き券等の情報が印刷されるので、顧客は商品の理解を深めることができ、また、視聴が高まるとともに販売促進に寄与する広告提供装置を提供できる。

【0281】請求項19によれば、前記請求項1から請求項18の効果に加えて、顧客にくじやクイズを提供し、あたり・はずれや回答率に応じて、特別なサービス又は割引券や金額証が提供する広告提供装置を提供できる。従って、顧客の視聴が高まるとともに販売促進に寄与し、商品間や小売店舗の差別化を顕著にすることができる広告提供装置を提供できる。

【0282】請求項20から請求項23によれば、前記請求項1から請求項19の効果に加えて、顧客の手をわずらわすことなく広告情報を自動的に提供でき、また、不正使用されないようにできる広告提供装置を提供できる。

【0283】請求項24によれば、前記請求項1から請求項23の効果に加えて、総合広告情報の他に、管理の煩雑な広告情報の管理情報を提供することにより、広告

情報を簡易に管理することができる広告提供装置を提供することができる。

【0284】請求項25によれば、前記請求項1から請求項24の効果に加えて、管理情報及び／又は総合広告情報を通信により提供することができることにより、顧客に最新の広告情報を提供することができる広告提供装置を提供することができる。

【0285】請求項26及び請求項27によれば、前記請求項20から請求項23に用いて相応しい、不正使用を防止することができる記録媒体を提供することができる。

【0286】請求項28から請求項31によれば、前記請求項1から前記請求項25に記載の広告提供装置と、商品棚、商品台やPOP広告と容易に一体的に組合わせ、従来、難しかった総合広告展開を行え、顧客に効果の高い広告を提供する展示具を提供することができる。さらに、広告表示装置に提供される情報及び電源も提供することができ、設置も容易である展示具を提供することができる。

【0287】請求項32の発明によれば、半導体メモリを使用することにより、再生部、表示部の一体化が可能である。外付けの再生装置が不要であり、再生部の耐用時間が無制限であり、操作が簡単、媒体の劣化がないので画像の劣化が全くない、ランニングコストが安い、データ作成／データデリバリが高速化される、クリアな画像と音声インターバルなく繰り返し再生できる、長時間使用しても画像の劣化が無く、ソフトの交換も必要ない利点がある。

【0288】請求項33の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0289】請求項34の発明によれば、カードを交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【0290】請求項35の発明によれば、自動的に電源を投入、断することができ、種々の操作、メンテナンスが不要となり、本装置を設置する店舗等への負担が無い。

【0291】請求項36の発明によれば、自動的に音量、表示のオン、オフを制御することができ、種々の操作、メンテナンスが不要となり、本装置を設置する店舗等への負担が無い。

【0292】請求項37の発明によれば、記憶手段が記憶するメッセージを選択することができるので、装置の設置環境に応じたメッセージを表示することができる。

【0293】請求項38の発明によれば、管理情報に応じてメッセージを自動的に選択することができるので、装置の設置環境に応じたメッセージを簡単に表示することができる。

【0294】請求項39の発明によれば、管理情報や1

D情報の書換えが禁止されているので、意図に反するメッセージが表示されることが防止される。

【0295】請求項40の発明によれば、表示期限を過ぎたメッセージの表示が禁止されているので、メッセージの意図に反する表示が防止される。

【0296】請求項41の発明によれば、想定しない記憶媒体が装置本体に装着され、意図に反する再生が行われることが防止される。

【0297】請求項42の発明によれば、簡単な設定により多くのメッセージを選択することができるようになる。

【0298】請求項43の発明によれば、所望の装置の記憶手段のみを簡単に書換えることができる。

【0299】請求項44の発明によれば、簡単な設定により多くのメッセージを選択することができるようになる。

【0300】請求項45の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0301】請求項46の発明によれば、記憶手段を交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【0302】請求項47の発明によれば、小型で薄型の装置が提供できる。

【0303】請求項48、49の発明によれば、商品棚、商品台やPOP広告と容易に一体的に組合わせ、従来、難しかった総合広告展開を行え、顧客に効果の高い広告を提供することができる。

【0304】請求項50の発明によれば、一部のレイヤデータのみを変えるだけで、簡単にメッセージを変更できる。

【0305】請求項51の発明によれば、記憶手段を交換する、あるいは抜き取って他の機械で書換えることにより、簡単にメッセージを変更できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第一の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図2】同広告提供装置により商品宣伝を画像表示手段に表示した図である。

【図3】本発明の第一の実施形態が配置された一実施例を示す図である。

【図4】本発明の第一の実施形態が配置された他の実施例を示す図である。

【図5】本発明の第一の実施形態の表示の原理を示す図である。

【図6】本発明の第一の実施形態の表示の原理を示す図である。

【図7】本発明の第一の実施形態の表示の原理を示す図である。

【図8】本発明の第一の実施形態の表示の原理を示す図

である。

【図9】本発明の第一の実施形態の表示の原理を示す図である。

【図10】本発明の第三の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図11】本発明の第三の実施形態が配置された一実施例を示す図である。

【図12】本発明の第三の実施形態が配置された他の実施例を示す図である。

【図13】本発明の第三の実施形態が配置された別の実施例を示す図である。

【図14】本発明の第四の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図15】本発明の第五の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図16】本発明の第五の実施形態が配置された一実施例を示す図である。

【図17】本発明の第六の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図18】本発明の第九の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図19】本発明の第十の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図20】本発明の第十一の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図21】本発明の第十一の実施形態に用いられる記憶媒体の構成である。

【図22】本発明の第十一の実施形態に用いられた記憶媒体のメモリマップである。

【図23】本発明の第十一の実施形態の一実施例を示すフローチャートである。

【図24】本発明の第十二の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図25】本発明の第十二の実施形態の一実施例を示すフローチャートである。

【図26】本発明の第十二の実施形態のIDの照合を示す図である。

【図27】本発明の第十三の実施形態の一実施例を示す機能ブロック図である。

【図28】本発明の第十三の実施形態の一実施例を示すフローチャートである。

【図29】本発明の第十四の実施形態の一実施例を示すブロック図である。

【図30】本発明の第十四の実施形態の一実施例を示す図である。

【図31】本発明の第十五の実施形態の一実施例を示す図である。

【図32】本発明の第十五の実施形態の一実施例を示す図である。

【図33】本発明の第十七の実施形態の広告提供装置の

一実施例を示す図である。

【図34】本発明の第十七の実施形態のシステム全体を示す図である。

【符号の説明】

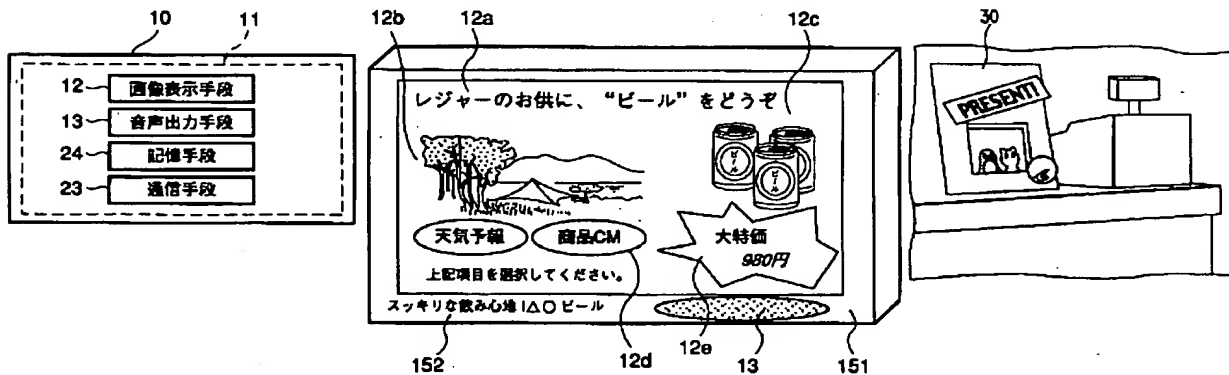
10、30、40、50、60、70、80、90、130、150、170、180…広告提供装置
 11、31、41、51、61、71、81、91、131、151…データ処理装置
 12…画像表示手段
 12a…文字情報
 12b…動画情報
 12c…静止画情報
 12d…タッチパネル選択部
 13…音声出力手段
 14…入力手段
 14a…ボタン式入力手段
 15…計時手段
 16…天候認識手段
 17…感知手段
 18…印刷手段
 19…くじ・クイズ提供手段

20…補助記憶手段
 21…記憶媒体インターフェース
 22…情報選択手段
 23…通信手段
 62…電源操作手段
 82…乱数発生部
 83…くじ/クイズ選択部
 100…インターフェース部
 101…メモリ部
 102…制御部
 103…更新禁止部
 132…禁止処理手段
 151…広告提供装置の筐体
 161…設置用具
 162…吊り下げ具
 171…POP広告ディスプレイ
 172…印刷手段により出力された広告情報
 181…広告ケース留め具
 182…広告表示パネル
 183…広告表示ケース

【図1】

【図2】

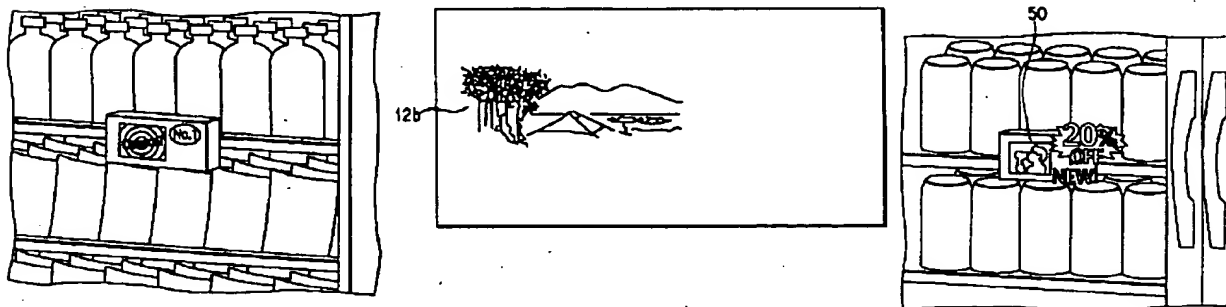
【図11】



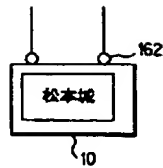
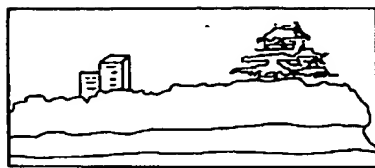
【図4】

【図5】

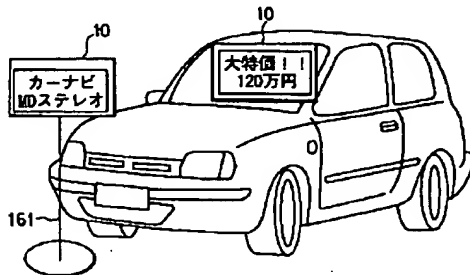
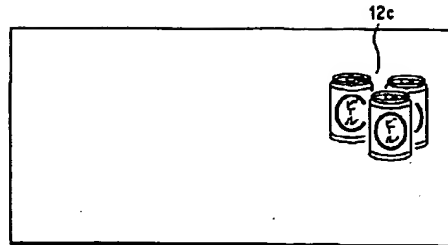
【図16】



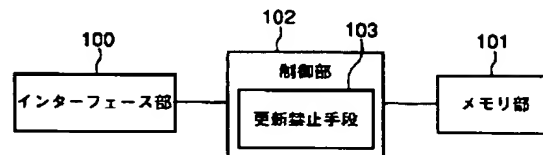
【図3】



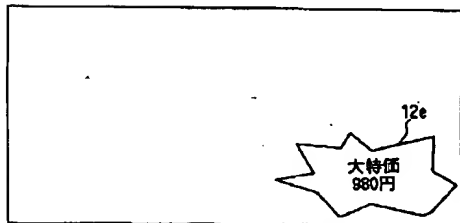
【図6】



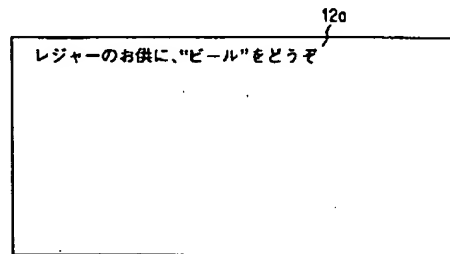
【図21】



【図7】

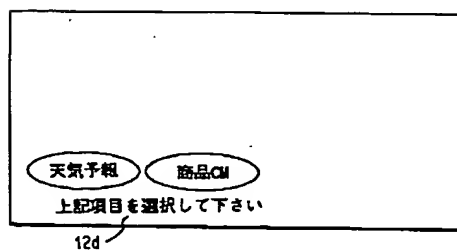


【図8】

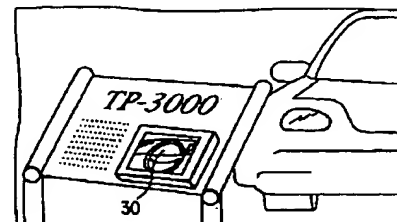
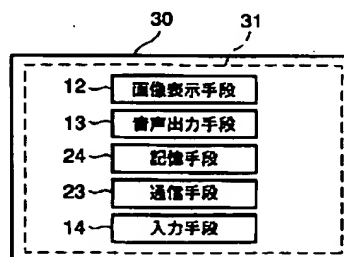


【図13】

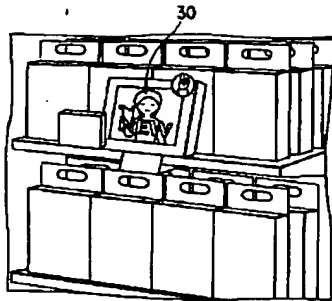
【図9】



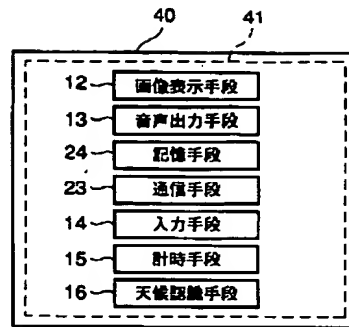
【図10】



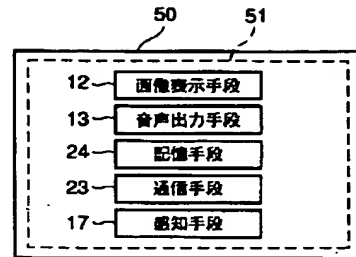
【図12】



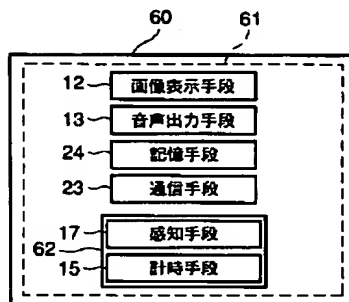
【図14】



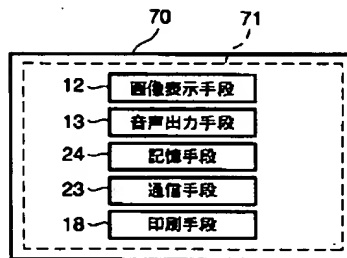
【図15】



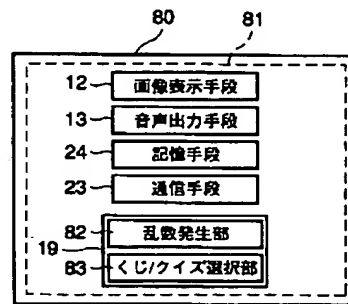
【図17】



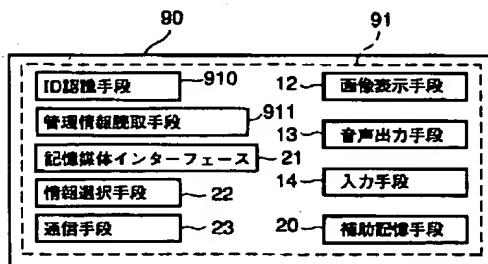
【図18】



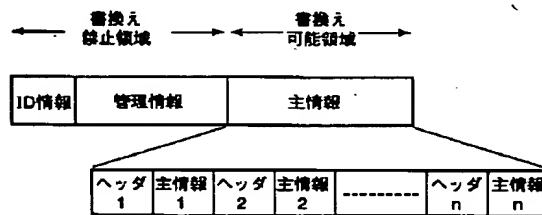
【図19】



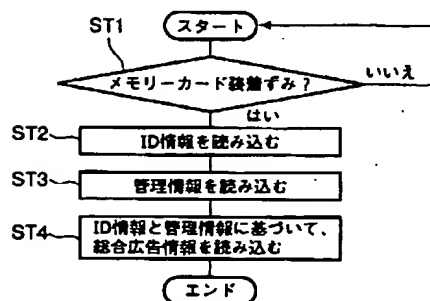
【図20】



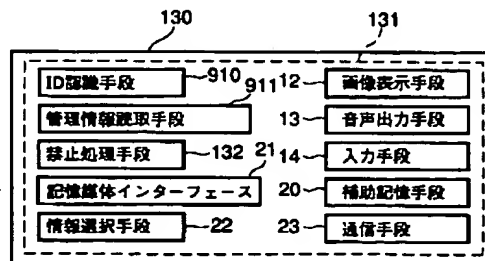
【図22】



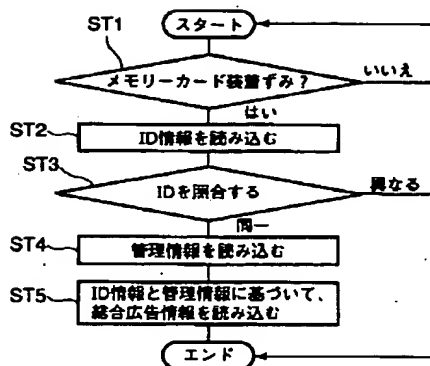
【図23】



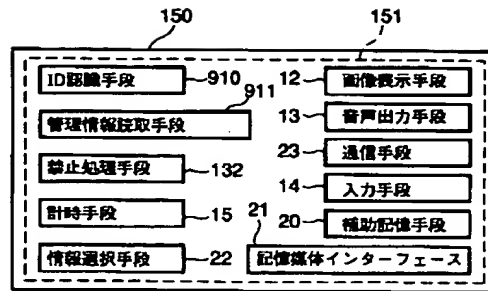
【図24】



【図25】



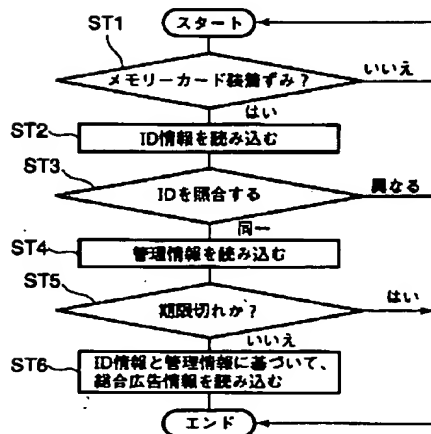
【図27】



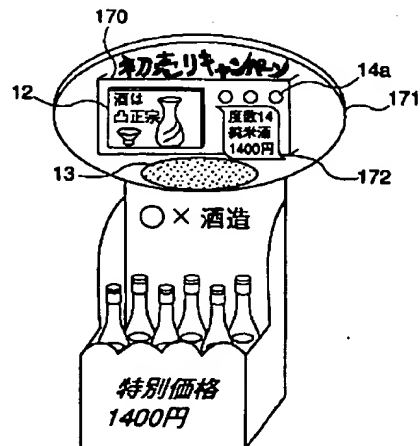
【図26】

	001-12345	002-12346	000-12349	000-12350	003-12349	004-12348	000-12451	000-12452	***-****
001-12345	○	×	×	×	×	×	×	×	○
002-12346	×	○	×	×	×	×	×	×	○
000-12349	×	×	○	×	×	×	×	×	○
001-****	○	×	×	×	×	×	×	×	○
002-****	×	○	×	×	×	×	×	×	○
003-****	×	×	×	×	○	×	×	×	○
004-****	×	×	×	×	×	○	×	×	○
000-12350	×	×	×	○	×	×	×	×	○
001-****	○	×	×	×	×	×	×	×	○
002-****	×	○	×	×	×	×	×	×	○
003-****	×	×	×	×	○	×	×	×	○
004-****	×	×	×	×	×	○	×	×	○
000-12451	×	×	×	×	×	×	○	×	○
001-****	○	×	×	×	×	×	×	×	○
002-****	×	○	×	×	×	×	×	×	○
003-****	×	×	×	×	○	×	×	×	○
004-****	×	×	×	×	×	○	×	×	○
000-12452	×	×	×	×	×	×	×	○	○
001-****	○	×	×	×	×	×	×	×	○
002-****	×	○	×	×	×	×	×	×	○
003-****	×	×	×	×	○	×	×	×	○
004-****	×	×	×	×	×	○	×	×	○
-*	○	○	○	○	○	○	○	○	○

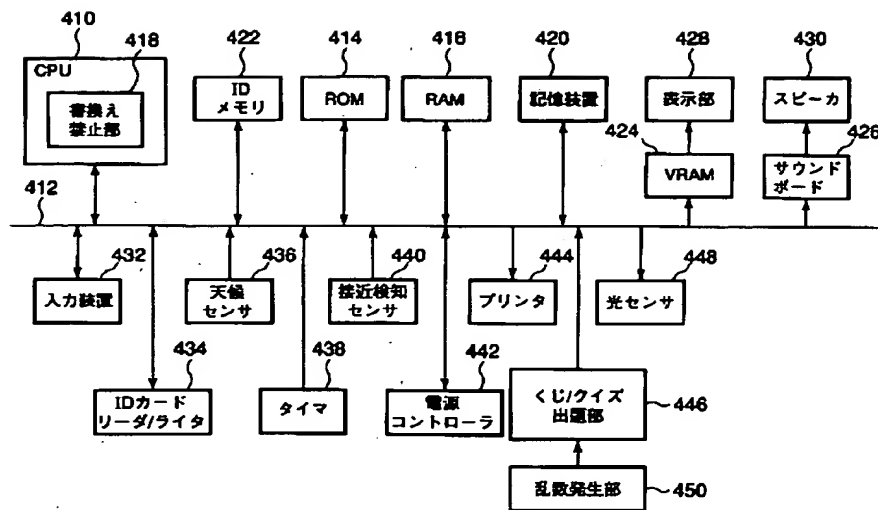
【図28】



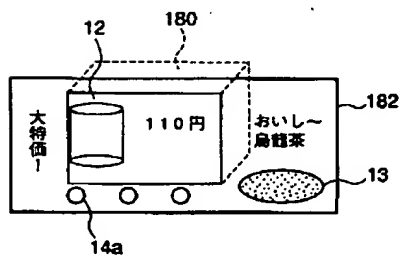
【図30】



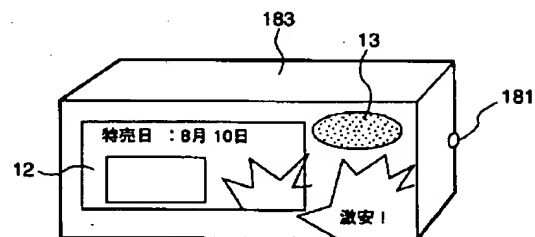
【図29】



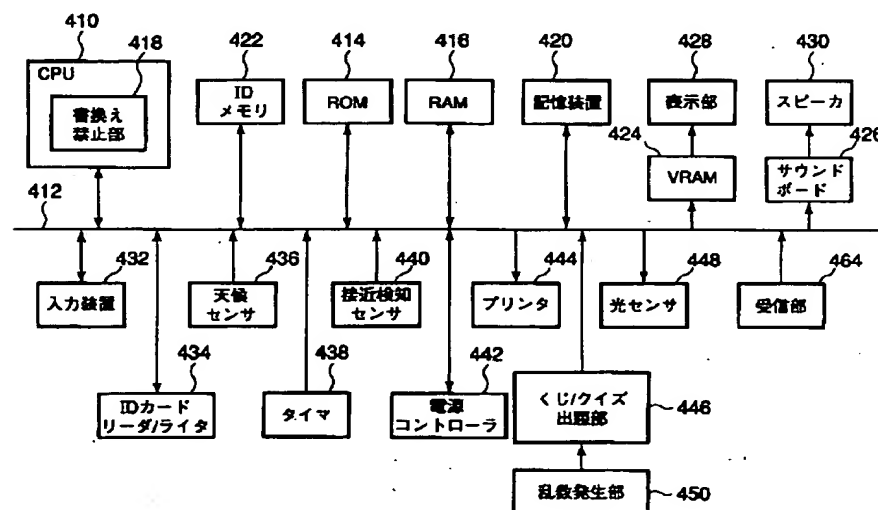
【図31】



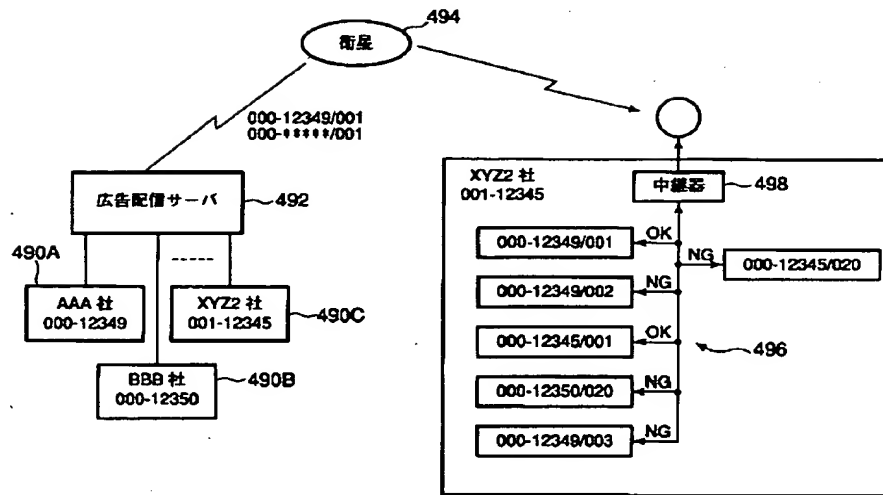
【図32】



【図33】



【図34】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁷

G 0 9 G 5/00

識別記号

5 3 0

5 5 0

F I

G 0 9 G 5/00

特開2001-134225

5.3.0 T

5.5.0 C